HITACHI
Inspire the Next

Prius
Air 670F/650F/100F

準備をしよう 1
テレビを見よう 2
番組をパソコンに録画する 3
DVDを見る、CDを聴く 4
リモコンを使って操作する 5
設定を変えて、もっと使いやすく 6
映像データを管理、編集しよう 7
テレビQ&A 8
付録

始めよう!
TVエンターテインメント

マニュアルはよく読み、保管してください。

■製品を使用する前に、安全上の説明をよく読み、十分理解してください。

■このマニュアルは、いつでも参照できるよう、手近な所に保管してください。

FLORA

こんなことができます

パソコンでテレビを見る。録画する。DVD を見る。CD を聴く。
欲しい情報を手に入れる。あなたの楽しみが、欲しいものが、
すべてここにつまっています。

■パソコンでテレビなどを見る

パソコンでテレビや DVD を見たい。
そんなときには、「PriusAir View」を使ってください。パソコンを使いながらテレビや DVD を見たり、CD を聴いたりすることができます。
付属のリモコンを使うことで、離れた位置からチャンネルを変えたり、音量を調整することもできます。

■放送中の番組を好きなシーンでストップ

テレビを見ている最中に急用ができたときは、「タイムシフト」で番組を一時停止。そして、あなたの都合に合わせて解除。一時停止したところから番組を見ることができます。

■録画を逃さない！

電子番組ガイド「ADAMS-EPG」は新聞のテレビ欄のようなもので、PriusAir View で見ることができます。テレビ欄の上で録画したい番組を選ぶだけで録画することができます。番組名も自動的に入るので、録画した内容がわからなくなるようなことがありません。

■パソコンで映画を鑑賞する

パソコンで、DVD ソフトの映画を鑑賞するときは、ドルビーヘッドホンやドルビーバーチャルスピーカーで、臨場感あふれるサウンドを楽しめます。

重要

◎ **テレビなしモデルでは、テレビ機能は使用できません。**

NO **650F/100F**

テレビなしモデルにはリモコンはありません。

このマニュアルの使い方

このマニュアルは、あなたがパソコンでテレビや DVD を楽しんだり、CD を聴いたりするための案内書です。ここでは、このマニュアルの使い方や読み進め方を説明します。

■「1 章 準備をしよう」
テレビを見るための準備をします。はじめにお読みください。

■「2 章 テレビを見よう」
パソコンでテレビを見る方法を説明しています。

■「3 章 番組をパソコンに録画する」
テレビ番組をパソコンに録画する方法を説明しています。

■「4 章 DVD を見る、CD を聴く」
DVD を見たり、CD を聴いたりする方法について説明しています。

■「5 章 リモコンを使って操作する」
リモコンの使い方について説明しています。

NO 650F/100F
テレビなしモデルにはリモコンはありません。

■「6 章 設定を変えて、もっと使いやすく」
いろいろな設定を変更する方法を説明しています。

■「7 章 映像データを管理、編集しよう」
ビデオテープに録画されている映像をパソコンに取り込んだり、パソコンで録画した映像を編集したりする方法について説明しています。

■「8 章 テレビ Q&A 」
テレビ機能についてわからないことがあったら、ここをお読みください。対処方法を説明しています。

■「付録」
マニュアル内で使われている用語の解説や索引、仕様的な内容などを説明しています。

マニュアルの表記について

重要	重要事項や使用上の制限事項を示します。
ヒント	パソコンを活用するためのヒントやアドバイスです。
参照	参照先を示します。
◆	このマークがついている用語は付録の「用語集」で解説します。
NO 670F	670F には、添付されていません。
NO 650F	650F には、添付されていません。
NO 100F	100F には、添付されていません。
Windows、 Windows XP	Microsoft® Windows® XP Home Edition を表記します。
HDD	ハードディスクドライブを表記します。

・マニュアル内で使用している画面およびイラストは一例です。機種によっては、異なる場合があります。説明の都合で、画面のアイコンやイラストのケーブルなど、一部省略している場合があります。
・URL、メールアドレス、画面などは、マニュアル制作時点のものです。

もくじ

このマニュアルの使い方 1
マニュアルの表記について 2
もくじ 3

1章 準備をしよう 5
準備する 6
受信するチャンネルを選ぶ 6
いろいろな操作はこの画面で 9

2章 テレビを見よう 11
テレビを見る前に 12
テレビをつける前に知っておこう 12
テレビを見る 13
テレビをつける 13
ディスプレイ全体に映像を表示する 13
いろいろな操作はこの画面で 14
音量を調整する 16
チャンネルを変える 16
主音声 / 副音声を切り替える 17
テレビを消す 17
放送中の番組を操作する 18
番組を一時停止する / 解除する 18
今のシーンをもう一度見る 19
好きなシーンにジャンプする 19
ミニ TV 表示で見る 20
ミニ TV 表示にする 20
ミニ TV 表示で操作する 20

3章 番組をパソコンに録画する 23
見ている番組を録画する 24
電子番組ガイドを使って予約録画する 25
準備する 25
電子番組ガイドを受信する 26
予約する 27
予約を取り消す 28
時間を指定して予約録画する 29
携帯電話を使って予約録画する 30
準備する 30
予約する 31
録画した番組を再生する 32
再生する / 停止する 32

4章 DVDを見る、CDを聴く 33
DVDを見てみよう 34
再生から停止、取り出しまで 34
DVDのメイン・メニュー画面を表示しよう 35
いろいろな操作はこの画面で 36
言語や字幕を切り替える 37
全画面表示で操作する 38
画像データを見る / 音声データを聴く 39
データを見る / 聴く 39

5章 リモコンを使って操作する 41
リモコンを使う 42

6章 設定を変えて、もっと使いやすく 45
設定を変えるには 46
変えたいこと一覧 47

7章 映像データを管理、編集しよう 55
映像データファイルを管理する 56
ディスクに移動する 56
映像データを削除する 58
映像データを収録、編集、保存しよう 59
必要なマニュアル 59
映像データを収録、編集、保存する流れ 59
映像データをパソコンに取り込む 60
テレビの映像を使ってDVDを作成する 63
デジタルビデオカメラの映像から
DVDを作成する 70
映像データをディスクやデジタル機器に出力する 73
MediaStageを使ってみよう 77
MediaStageで再生する 77
ほかのパソコンに保存されているデータを再生する 78

8章 テレビQ&A 83

付録 89
引っ越したときは 90
テレビ朝日系列局一覧 (2003年4月現在) 91
用語集 92
さくいん 94

1章

準備をしよう

テレビを見るための準備をしましょう。
接続は『接続と準備』で終わっていますので、
ここでは、受信するチャンネルを選んだり、
電子番組ガイドを受信するための設定をしましょう。
テレビなしモデルでは、テレビ機能は使用できません。

3 準備する

パソコンでテレビを見るために、次の準備をしましょう。
●パソコンとご家庭のアンテナ端子を接続する
●受信するチャンネルを選ぶ
接続は『接続と準備』ですでに行っています。念のため、もう一度『接続と準備』の「5. いろいろな使い方をするために」「テレビを見たい方は」をご覧になり、正しく接続されているか、外れていないかなどをご確認ください。

受信するチャンネルを選ぶ

パソコンでどのチャンネルが受信できるのかを確認し、実際に受信するチャンネルを選びます。受信できるチャンネルは、地域によって異なります。お住まいの地域に合わせて設定してください。

設定画面を表示する

1 パソコンの電源を入れる

▼パソコンが立ち上がります。

2 [スタート] ボタン－ [すべてのプログラム] － [PriusAir View] － [PriusAir View] をクリック

▼[チャンネル設定◆] 画面が表示されます。

ヒント

★ [チャンネル設定] 画面は、PriusAir View をはじめて立ち上げたとき、自動的に表示されます。

重要

◎ テレビなしモデルでは、[PriusAir View] 画面が表示されます。[チャンネル設定] 画面は表示されません。

お住まいの地域を選ぶ

1 [地域選択] の上側の▼をクリック



▼都道府県名が表示されます。

2 縦に表示された都道府県名の中から、お住まいの県名などをクリック

▼選んだ都道府県名が表示されます。

3 [地域選択] の下側の▼をクリック

▼市名などが表示されます。



4 縦に表示された市区名などの中から、お住まいまたはお近くの市名などをクリック

▼選んだ市名が表示されます。

5 [オートスキャン] ボタンをクリック

▼受信できるチャンネルの検索が始まります。検索した結果は［検出結果］欄に表示されます。[検出結果] 欄の下に「検索終了」と表示されたら、次の手順に進んでください。



ヒント

★ 引っ越しなどで、お住まいが変わった場合は、受信するチャンネルを設定し直す必要があります。

★ [地域選択] で「東京」以外を選択すると、自動的に受信できるチャンネルの検索が始まります。

参照

受信するチャンネルの変更方法について→付録「引っ越したときは」

ヒント

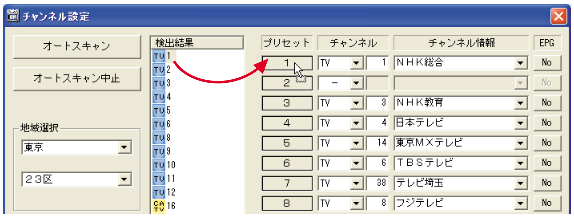
★ お住まいまたは、お近くの市名を選ぶと、自動的に受信できるチャンネルの検索が始まります。

受信するチャンネルを選ぶ

1 ［検出結果］欄の中から受信したいチャンネルを選び、TV または CATV を［プリセット］欄にドラッグアンドドロップする

［検出結果］欄に表示されているチャンネルをクリックすると、現在放送されている番組が画面表示小窓に表示されます。画面を確認しながら、受信するチャンネルを選んでください。

▼［チャンネル］欄に表示されているチャンネル番号が、ドラッグアンドドロップしたマークの番号と同じになります。



2 ［チャンネル］欄に表示されているチャンネル番号と、［チャンネル情報］欄に表示されているテレビ局名が一致しない場合は、［チャンネル情報］欄の ▼ をクリックして、テレビ局名を選ぶ

3 手順 1 〜 2 を繰り返し、受信したいチャンネルをすべて設定する

4 テレビ朝日系列局の［チャンネル］欄に表示されている番号をメモする

このあとの「電子番組ガイドの発信元を設定する」で必要です。



5 テレビ朝日系列局の［EPG］欄に「Yes」と表示されていることを確認する

「No」と表示されている場合は、［No］ボタンをクリックして「Yes」にしてください。

6 ［保存して終了］ボタンをクリック

▼設定した内容が保存され、［チャンネル設定］画面が閉じます。［PriusAir View］画面が表示されます。

ヒント

★ ［検出結果］欄に表示される TV は UHF◆/VHF◆のチャンネル、CATV はケーブルテレビのチャンネルを表します。

★ プリセット番号とチャンネル番号を合わせる必要はありませんが、合わせておくと、実際にテレビを見るときに便利です。

★ 手動でも設定できます。［チャンネル］欄に「TV」または「CATV」のどちらかを選択し、チャンネル番号を個別に入力してください。

ヒント

★ ▼ をクリックしたときに表示される情報は、2003 年 4 月 1 日現在のものです。

重要

◎ テレビ局名は、手入力しないでください。

◎ 受信できるチャンネル数は、全部で 18 チャンネルです。

参照

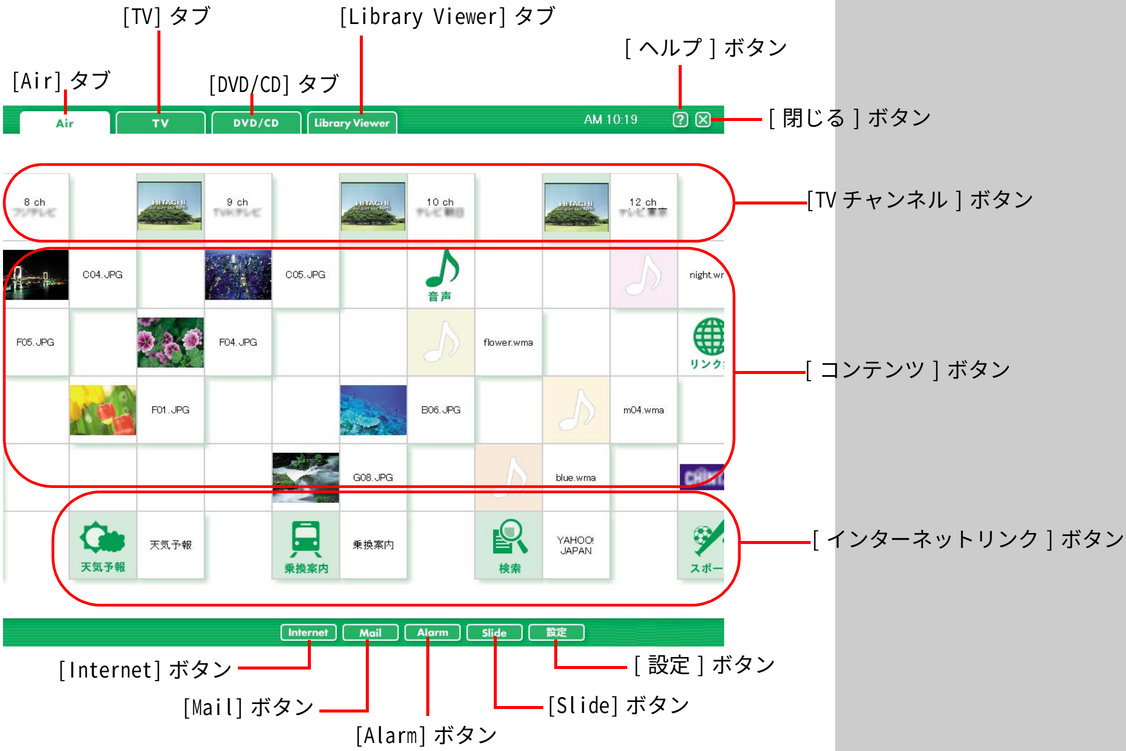
テレビ朝日系列のチャンネル→付録「テレビ朝日系列局一覧（2003 年 4 月現在）」

重要

◎ PriusAir View の［設定］画面から立ち上げたときは、［PriusAir View］画面は表示されません。

いろいろな操作はこの画面で

PriusAir View を立ち上げると、この画面が表示されます。
いろいろな操作はこの画面から行います。



[Air] タブ	：	テレビの映像や録画した番組などを、一覧表示します。
[TV] タブ	：	テレビの映像を表示します。
[DVD/CD] タブ	：	DVD を見たり、CD を聴いたりするときに使います。
[Library Viewer] タブ	：	録画した番組を再生するときに使います。
[ヘルプ] ボタン	：	ヘルプを表示します。
[閉じる] ボタン	：	[PriusAir View] 画面を閉じて、Prius Ring の状態になります。
[TV チャンネル] ボタン	：	テレビ映像を一覧表示します。 クリックすると、表示されます。
[コンテンツ] ボタン	：	録画した番組や静止画などを、一覧表示します。 クリックすると、表示されます。
[インターネットリンク] ボタン	：	あらかじめ設定した、よく使うホームページを表示します。
[Internet] ボタン	：	OS で設定したブラウザーを立ち上げます。
[Mail] ボタン	：	OS で設定したメーラーを立ち上げます。
[Alarm] ボタン	：	[ALARM の設定ダイアログ] を表示します。
[Slide] ボタン	：	スライドショー用の静止画を、順番に表示します。
[設定] ボタン	：	詳細な設定を変更するための画面を表示します。

重 要

◎ **テレビなしモデルでは、[TV] タブと [TV チャンネル] ボタンは表示されません。**

2章

テレビを見よう

準備がすべてできました。さあ、テレビを見てみましょう。
ご家庭でテレビを見るような使い方はもちろんのこと、
好きなシーンで映像を止めたり、巻き戻したり、
あなたの好きなように操作できます。
テレビなしモデルでは、テレビ機能は使用できません。

3 テレビを見る前に

テレビを見るには、２つの方法があります。
ここでは、それぞれの概要について説明しています。

テレビをつける前に知っておこう

テレビを見るには、次の２つの方法があります。

■タイムシフト

PriusAir View でテレビを見る場合の通常の方法です。
放映中のデータを一度パソコンの HDD に取り込んでから画面に映します。
このため、現在放映中の番組を一時停止したり、巻き戻したりできます。

■ミニ TV 表示

PriusAir View の画面サイズを小さくして、放映中のデータをそのまま画面に映します。ほかのアプリケーションの画面を開きながら、テレビが見られます。

重要

◎ テレビなしモデルでは、テレビ機能は使用できません。

ヒント

★ テレビをタイムシフトで表示しているため、実際のテレビの映像から約 3 秒遅れて表示されます。

参照

タイムシフトについて→本章の「テレビを見る」

ミニ TV 表示について→本章の「ミニ TV 表示で見る」

重要

◎ ほかのアプリケーション画面を開きながらテレビを見ると、コマ落ちが起こる場合があります。
◎ PriusAir View は、1024 × 768 以上の解像度で、ご使用ください。

テレビを見る

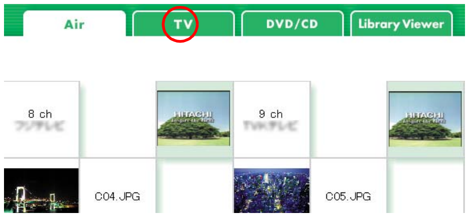
ここでは、テレビのつけかた / 消しかたや音量の調整などの操作方法を説明しています。

テレビをつける

1 [スタート] ボタン－ [すべてのプログラム] － [PriusAir View] － [PriusAir View] をクリック

▼[PriusAir View] 画面が表示されます。

2 [TV] タブをクリック



▼テレビの映像が表示されます。

ディスプレイ全体に映像を表示する

1 [PriusAir View] 画面の をクリック



▼ディスプレイ全体に映像が表示されます。

2 元に戻す場合は、キーボードの [Esc] キーを押す

重要

◎ テレビなしモデルでは、テレビ機能は使用できません。

◎ PriusAir View は、1024 × 768 以上の解像度で、ご使用ください。

ヒント

★ デスクトップの [PriusAir View] アイコンをダブルクリック、もしくは [Prius Ring] をクリックしても立ち上げられます。

★ PriusAir View のもっとも良い性能を引き出すため、PriusAir View 以外のプログラムを閉じることをお勧めします。

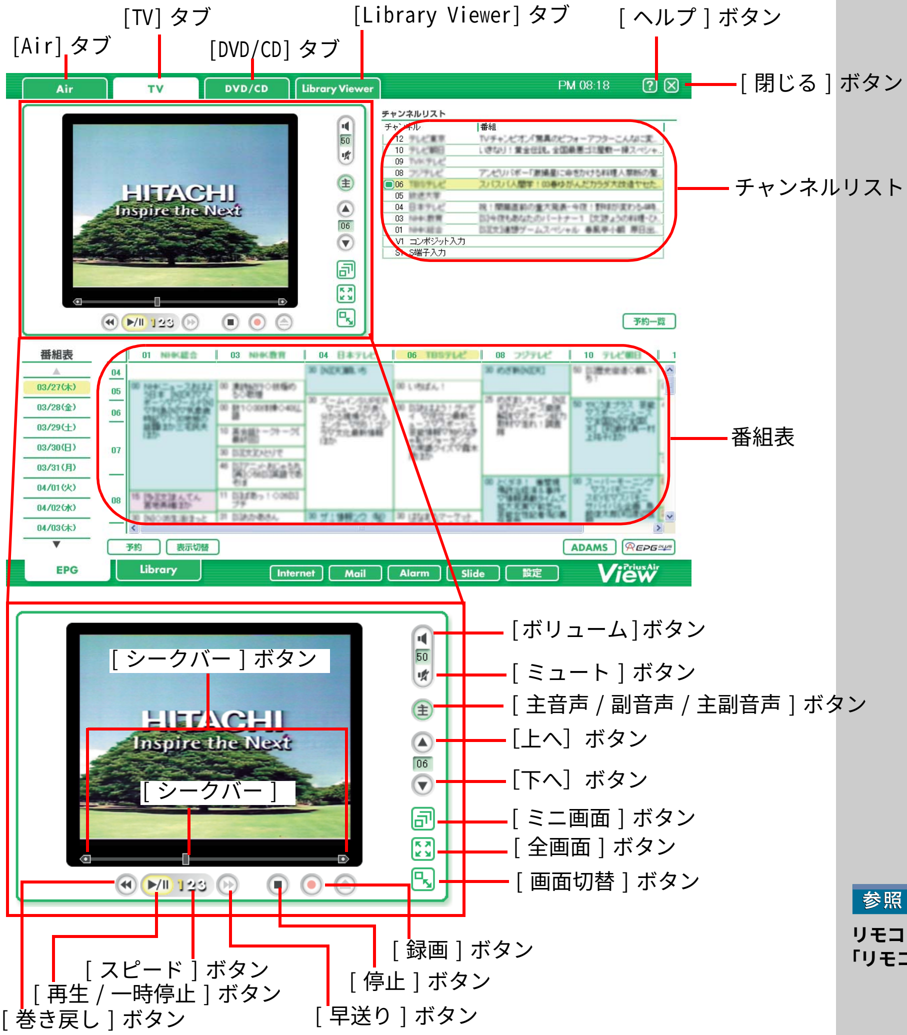
★ テレビの映りが悪い場合は、市販のブースター◆などの装置をご使用ください。

ヒント

★ リモコンの [全画面] ボタンを押しても、同じ操作ができます。

いろいろな操作はこの画面で

操作はこの画面から行います。リモコンやキーボードでも操作できます。



[再生 / 一時停止] ボタン	：	録画した映像を再生 / 一時停止します。
[スピード] ボタン	：	再生スピードを変更します。
[ボリューム] ボタン	：	音量を調整します。
[ミュート] ボタン	：	音を消します。解除するときは、もう一度クリックしてください。
[主音声 / 副音声 / 主副音声] ボタン	：	主音声 / 副音声を切り替えます。
[上へ] ボタン	：	チャンネルを 1 → 2 →…18 → 1 の順に切り替えます。
[下へ] ボタン	：	チャンネルを 18 → 17 →…1 → 18 の順に切り替えます。
[録画] ボタン	：	画面に表示されている番組を録画します。
[早送り] ボタン	：	早送りをします。解除するときは、[再生 / 一時停止] ボタンをクリックしてください。

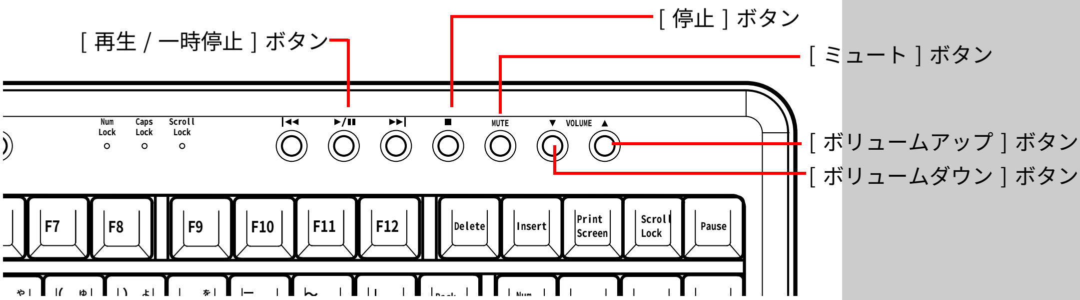
参照

リモコンでの操作について→ 5 章の「リモコンを使う」

[巻き戻し] ボタン	：巻き戻しをします。解除するときは、[再生 / 一時停止] ボタンをクリックしてください。
[停止] ボタン	：録画を停止します。
[シークバー]	：左右へドラッグすると好きなシーンへジャンプします。
[シークバー] ボタン	：一定の時間の巻き戻し、早送りをします。
[閉じる] ボタン	：[PriusAir View] 画面を閉じます。
[ヘルプ] ボタン	：ヘルプを表示します。
[全画面] ボタン	：テレビの映像をデスクトップ全体に表示します。元に戻すときは、キーボードの [Esc] キーを押します。
[画面切替] ボタン	：テレビの映像を、[全画面] より小さく、[ミニ画面] より大きく、表示します。
[ミニ画面] ボタン	：テレビの映像を小さく表示(ミニ TV 表示)します。
[Air] タブ	：テレビの映像や録画した番組などを、一覧表示します。
[TV] タブ	：テレビの映像を表示します。
[DVD/CD] タブ	：DVD を見たり、CD を聴いたりするときに使います。
[Library Viewer] タブ	：録画した番組を再生するときに使います。
チャンネルリスト	：受信中のチャンネルを表示します。
番組表	：EPG で受信した番組表を表示します。

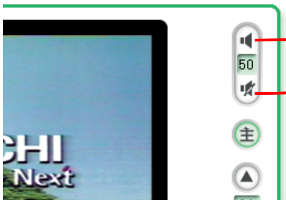
キーボードで操作する

キーボードのキーに PriusAir View のボタンが、次のように割り当てられます。キーを押すと、対応する PriusAir View のボタンをクリックしたときと同じ操作ができます。



音量を調整する

1 [ボリューム] ボタン、[ミュート] ボタンのどちらかをクリック



[ボリューム] ボタン ： クリックして表示されたバーを上下にドラッグして、音量を調整します。

[ミュート] ボタン ： 音を消します / 解除します。音が消えている間は、映像画面に「ミュート」と表示されます。

ヒント

★ この方法で調整しても音が小さい場合は、パソコンの音量を調整してください。

参照

音量調整について→電子マニュアル『パソコン応用』の 1 章「応用操作」「音量を調整する」

チャンネルを変える

1 [上へ] ボタン、[下へ] ボタンのどちらかをクリック



[上へ] ボタン ： チャンネルを 1 → 2 →…18 → 1 の順に切り替えます。

[下へ] ボタン ： チャンネルを 18 → 17 →…1 → 18 の順に切り替えます。

ヒント

★ 表示したいチャンネルを直接選ぶこともできます。チャンネルリストから表示したいチャンネルをクリックしてください。

主音声 / 副音声を切り替える

1 [主音声 / 副音声 / 主副音声] ボタンをクリック



[主音声 / 副音声 / 主副音声] ボタン

▼クリックするたびに [主音声] → [副音声] → [主副音声] の順に切り替わります。

主音声	： 受信している番組を主音声で聴くことができます。
副音声	： 2 つ以上の音声で放送されている番組の場合、副音声で聴くことができます。
主副音声	： 2 つ以上の音声で放送されている番組の場合、主音声と副音声を同時に聴くことができます。

> ヒント
> ★ 音声の切り替えには数秒かかります。

テレビを消す

1 [×] ボタンをクリック

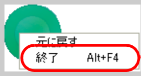


▼[PriusAir View] 画面が閉じ、デスクトップ上に [Prius Ring] が表示されます。



Prius Ring

> ヒント
> ★ [×] ボタンをクリックしても、[PriusAir View] は、完全に終了しません。
>
> ★ [Prius Ring] をクリックすると、[PriusAir View] が立ち上がります。
>
> ★ [PriusAir View] を完全に終了させるときは、[Prius Ring] を右クリックし、[終了] を選択します。



選択する

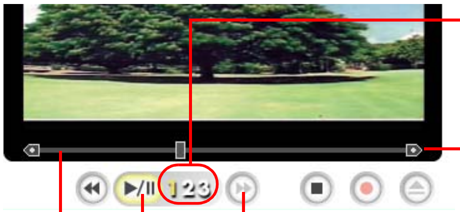
2 テレビを見よう

放送中の番組を操作する

ここでは､見ている番組をタイムシフト機能◆で一時停止する方法や、巻き戻す方法を説明します。

番組を一時停止する / 解除する

放送中の番組を、一時停止することができます。一時停止している間の番組は、パソコン内部の HDD に録画されます。一時停止を解除すると、HDD に録画しておいた番組が再生されます。そのあと最後まで番組が見られます。



1 [再生 / 一時停止] ボタンをクリック

▼番組が一時停止します。

2 解除するときは、もう一度 [再生 / 一時停止] ボタンをクリック

▼一時停止が解除され、番組が再開します。

3 放送中の映像に追いつくには、[早送り] ボタンをクリック

▼映像が早送りで再生されます。放送中の映像に追いつくと、通常の再生スピードに戻ります。

重要

◎ テレビなしモデルでは、テレビ機能は使用できません。

ヒント

★ 一時停止できる時間は、最初は 5 分間に設定されています。5 分間一時停止すると、HDD を約 300MB 使用します。一時停止できる時間は、変えることができます。

★ 設定した一時停止時間（設定を変えなければ 5 分）を経過すると、一時停止が解除されます。

★ 再生スピードは、変えることができます。再生スピードによっては、無音でのスキップ再生、スロー再生になります。

参照

再生スピードの変更方法について→「6 章 設定を変えて､もっと使いやすく」

ヒント

★ [スピード] ボタンの 2 または 3 をクリックしても、放送中の映像に追いつきます。

★ 記録時間（巻き戻しできる時間）は、最初は 5 分間に設定されています。記録時間が 5 分に設定されていると、HDD を約 300MB 使用します。

参照

記録時間の変更方法について→「6 章 設定を変えて、もっと使いやすく」

今のシーンをもう一度見る

ビデオテープを巻き戻すように、放送中の番組を巻き戻すことができます。



1 [巻き戻し] ボタンをクリック

▼番組が巻き戻されます。

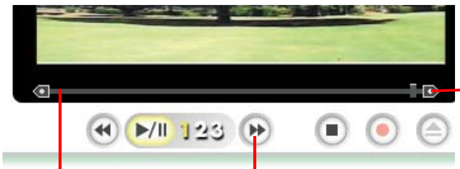
2 巻き戻しを止めて再生するときは、[再生 / 一時停止] ボタンをクリック

3 放送中の映像に追いつくには、[早送り] ボタンをクリック

▼映像が早送りで再生されます。放送中の映像に追いつくと、通常の再生スピードに戻ります。

好きなシーンにジャンプする

[シークバー] を左右へドラッグするか [シークバー] ボタンをクリックすると、好きなシーンへジャンプすることができます。



1 [シークバー] または [シークバー] ボタンを使って、好きなシーンを表示

2 放送中の映像に追いつくには、[早送り] ボタンをクリック

▼映像が早送りで再生されます。放送中の映像に追いつくと、通常の再生スピードに戻ります。

ヒント

★ [スピード] ボタンの 2 または 3 をクリックしても、放送中の映像に追いつきます。

ヒント

★ [シークバー] はタイムシフト状態と録画ファイルの再生時にのみ表示されます。

ヒント

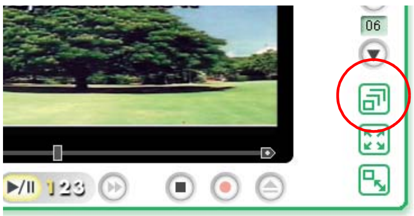
★ [スピード] ボタンの 2 または 3 をクリックしても、放送中の映像に追いつきます。

ミニ TV 表示で見る

ここでは、PriusAir View をミニ TV 表示◆にしてパソコンを使いながら TV を見る方法と、その操作を説明します。

ミニ TV 表示にする

1 [PriusAir View] 画面の をクリック



▼ミニ画面に映像が表示されます。

2 元に戻す場合は、ミニ画面右上の をクリック



ミニ TV 表示で操作する

ミニ TV 表示にしても、次の方法でチャンネルの変更や音量調整ができます。

1 ミニ TV 表示の画面の をクリック



▼操作バーが表示されます。

重要

◎ ミニ TV 表示のときは、タイムシフト機能の巻き戻し、早送りは使用できません。

◎ 予約録画で録画が開始すると、元の表示に戻ります。

2 **チャンネルを変更する場合は、[上へ] ボタン、[下へ] ボタンを、音量を調整する場合は、[ボリューム] ボタン、[ミュート] ボタンをクリック**



[ボリューム] ボタン	：	クリックして表示されたバーを上下にドラッグして、音量を調整します。
[ミュート] ボタン	：	音を消します / 消音を解除します。
[上へ] ボタン	：	チャンネルを 1 → 2 →…18 → 1 の順に切り替えます。
[下へ] ボタン	：	チャンネルを 18 → 17 →…1 → 18 の順に切り替えます。
[一時停止] ボタン	：	一時停止をします。解除するときは、[再生 / 一時停止] ボタンをクリックしてください。
[再生] ボタン	：	録画した映像を再生します。

ヒント

★ **ミニ TV でタイムシフトを使用していないときは、「再生」「一時停止」機能は使用できません。**

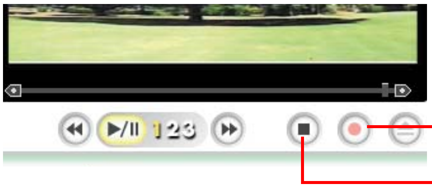
3章

番組をパソコンに録画する

パソコンでテレビ番組を録画してみましょう。
テレビを見ている最中に録画ができるのはもちろんのこと、
電子番組ガイドを使うと、好きな番組を選んで
ダブルクリックするだけで、予約録画ができます。
テレビなしモデルでは、テレビ機能は使用できません。

見ている番組を録画する

ここでは、見ている番組を録画する方法について説明します。



1 録画したい番組が映っている状態で、[録画] ボタンをクリック

▼録画が始まります。

2 録画を終了するときは、[停止] ボタンをクリック

▼録画が終了します。

重要

- ◎ テレビなしモデルでは、テレビ機能は使用できません。
- ◎ タイムシフト視聴中や一時停止中、一時停止を解除した状態で [録画] ボタンをクリックすると、見ている場面からではなく、実際の放送中の場面から録画されます。
- ◎ 録画した番組は、HDD に保存されます。
  出荷時の設定では、1 時間録画すると、録画品質
  [標準] の場合に約 1.8GB、
  [高画質] の場合に約 2.7GB
  [長時間] の場合に約 1GB
  HDD を使用します。
- ◎ 録画した番組は、標準で次のフォルダーに保存されます。
  [マイコンピュータ]-[共有ドキュメント]-[PriusAir View]-[Record]

ヒント

★ 録画ボタンを押すと、一時的に画面が暗くなります。

参照

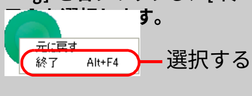
録画品質の変更について→「6 章 設定を変えて、もっと使いやすく」

重要

- ◎ 録画中に Windows の [ユーザーの切り替え] を行った場合、正常に録画を続けることはできません。[ユーザーの切り替え] を行う前に録画と再生を中止して、PriusAir View を終了してください。

ヒント

★ [PriusAir View] を完全に終了させるときは、[Prius Ring] を右クリックし、[終 … す。



参照

録画した番組を見る→ 3 章の「録画した番組を再生する」

電子番組ガイドを使って予約録画する

ここでは、電子番組ガイド◆を使って予約録画をする方法と、予約した内容を確認する方法を説明します。

準備する

1 電子番組ガイドを受信する

予約録画を行うには、電子番組ガイドを受信しておく必要があります。
電子番組ガイドを受信していない場合は、受信してください。

2 画面右下のタスクバーに表示されている時刻と年月日が正しいことを確認する

時刻にマウスポインターを重ねると、年月日が表示されます。

3 自動ログオン設定を確認する

ユーザーアカウントが一つの場合は、設定する必要はありません。
パソコンを複数のユーザーで共用している場合に予約録画を行うには、いずれかのユーザーがログオンした状態にします。パソコンを使えるようにした時に、指定したユーザーが自動ログオンするように設定します。自動ログオンの設定をしていない場合は、設定を行ってください。

重要

◎ テレビなしモデルでは、テレビ機能は使用できません。

◎ 録画したい番組が始まる 10 分前には、「予約する」の最後までの手順を完了させてください。10 分以内に番組が始まってしまう場合は、この方法では予約録画できません。

参照

受信の設定について→ 1 章の「受信するチャンネルを選ぶ」
受信の方法について→「電子番組ガイドを受信する」

重要

◎ 時刻や年月日が間違っている場合は、時刻をダブルクリックし、正しく設定し直してください。

参照

時刻の設定方法について→『パソコン入門』の「2. ウィンドウとデスクトップを使おう」「タスクバーを使う」

重要

◎ ユーザーアカウントが一つの場合でも、パスワードを設定しているときは自動ログオン設定を行ってください。

参照

自動ログオンの設定方法について→『パソコン入門』の「4. コントロールパネルを使う」「一台のパソコンを複数の人で使う」「自動的にユーザーの画面を立ち上げる」

重要

◎ 予約録画を実行するためには、予約したユーザー、もしくは同等の予約を行うことのできるユーザーで自動ログオンするように設定してください。

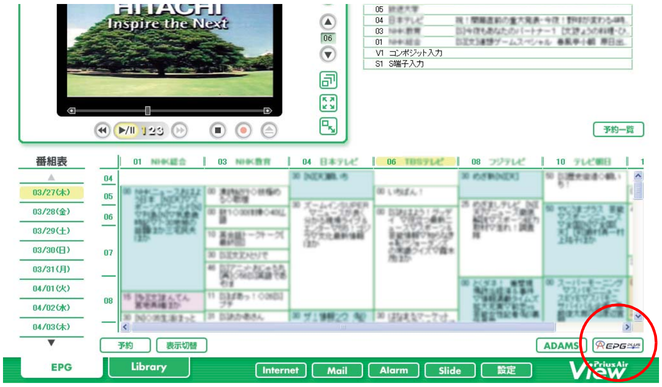
◎ パソコンをスタンバイ◆や休止状態にして予約録画をする場合には、[電源オプションのプロパティ] 画面－ [詳細設定] タブの [スタンバイから回復するときにパスワードの入力を求める] のチェックを外してください。

電子番組ガイドを受信する

1 画面左下の [EPG] タブをクリック



▼受信済みの電子番組ガイドが表示されます。
受信時期によっては、番組欄がほとんどありません。



2  ロゴをクリック

▼インターネットへの接続を確認する画面が表示されます。

3 [はい] ボタンをクリック

▼最新の電子番組ガイドが受信されます。

重 要

◎ 電子番組表のデータはインターネット経由でADAMSから取り込みます。電子番組ガイドを受信するには、あらかじめインターネットに接続しておいてください。

◎ 電子番組表のデータをはじめて受信する場合は、ADAMS-EPG+(Plus) へのユーザー登録が必要です。表示されるADAMS-EPG+(Plus) ホームページの指示に従ってユーザー登録を行ってください。

ヒント

★ はじめて [EPG] タブをクリックしたときは、何も受信していないため、番組欄には何も表示されません。

★ 番組予定表は、最大 7 日分のデータを受信することができます。

重 要

◎ 放送局によって、番組予定表のデータ受信日数が異なります。

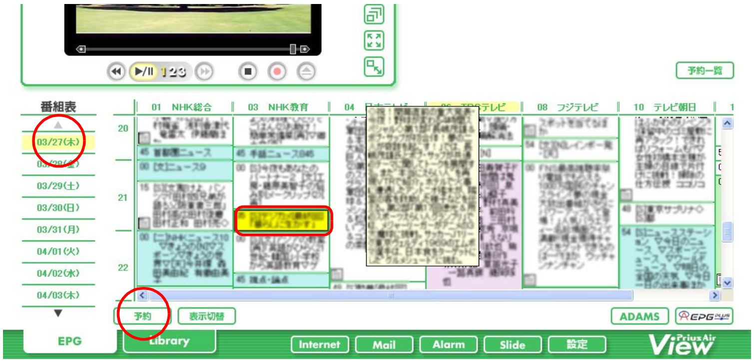
予約する

録画したい番組を画面でクリックするだけで、チャンネルや放送時間が記録されます。時間がくると録画が始まります。
パソコンの電源が入っていなくても、時間がくると自動でパソコンの電源が入り、録画が始まります。

1 [PriusAir View] 画面左下の [EPG] タブをクリック

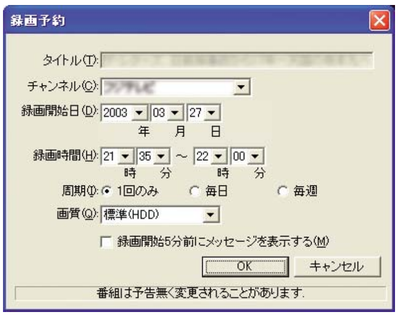


2 録画したい番組の放送日と番組名をクリックし、[予約] ボタンをクリック



▼[録画予約] 画面が表示されます。

3 内容を確認し、[OK] ボタンをクリック



▼内容が保存され、[録画予約] 画面が閉じます。

ヒント

★ [表示切替] ボタンをクリックすると、番組を一覧表示することができます。

★ 表示されていない部分の番組ガイドを見るには、画面右側と下側のスクロールバーをスクロールしてください。

★ 放送時間の延長などで、録画終了時間が変更する場合は、時間を指定して予約してください。

参照

時間を指定する→ 3 章の「時間を指定して予約録画する」

重要

◎ 録画した番組は、パソコン内部の HDD に保存されます。
出荷時の設定では、1 時間録画すると、録画品質
[標準] の場合に約 1.8GB、
[高画質] の場合に約 2.7GB、
[長時間] の場合に約 1GB
HDD を使用します。

◎ 録画に必要な HDD の空き容量がなくなる約 5 分前に、警告メッセージが表示されます。この時間が経過すると、録画が停止します。警告メッセージを表示するタイミングは、変えることができます。

参照

警告メッセージを表示するタイミングの変更方法について→「6 章 設定を変えて、もっと使いやすく」

ヒント

★ [周期][画質] は、必要に応じて変更してください。

★ [TV] モードで [予約一覧] ボタンをクリックすると、[PriusAir View] 画面右上に、予約した番組が一覧表示されます。

重要

◎ 次の場合は録画されません。
・ユーザー選択画面「ようこそ」で止まっている場合
・コンセントを抜いた
・停電など

予約を取り消す

1 **[TV] タブの [予約一覧] ボタンをクリック**

2 **[予約一覧] 欄で取り消したいタイトル名をクリックし、[予約取消] ボタンをクリック**



▼確認画面が表示されます。

3 **[はい] ボタンをクリック**

▼録画予約が取り消されます。

時間を指定して予約録画する

ここでは、時間やチャンネルなどを直接指定して予約録画する方法について説明します。

1 [PriusAir View] 画面左下の [EPG] ボタンをクリック

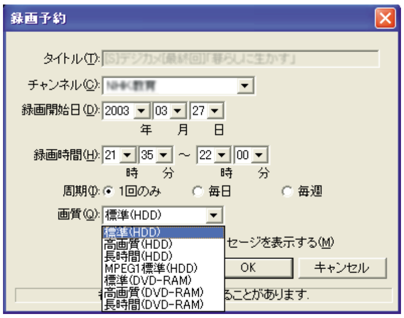


2 [予約] ボタンをクリック



▼[録画予約] 画面が表示されます。

3 各項目を指定する



[タイトル]	：	[チャンネル] を設定すると、入力できるようになります。番組のタイトルなどを入力します。
[チャンネル]	：	▼をクリックして、チャンネルを指定します。
[録画開始日]	：	▼をクリックして、録画開始日を指定します。
[録画時間]	：	▼をクリックして、録画の開始 / 終了時刻を指定します。
[周期]	：	録画する周期を選択します。
[画質]	：	▼をクリックして、録画先と画質を指定します。

4 [OK] ボタンをクリック

▼設定した内容が保存され、[録画予約] 画面が閉じます。

重要

◎ テレビなしモデルでは、テレビ機能は使用できません。

重要

◎ 録画した番組は、パソコン内部の HDD に保存されます。
出荷時の設定では、1 時間録画すると、録画品質
[標準] の場合に約 1.8GB、
[高画質] の場合に約 2.7GB、
[長時間] の場合に約 1GB
HDD を使用します。

◎ 録画に必要な HDD の空き容量がなくなる約 5 分前に、警告メッセージが表示されます。この時間が経過すると、録画が停止します。警告メッセージを表示するタイミングは、変えることができます。

参照

警告メッセージを表示するタイミングの変更方法について→「6 章 設定を変えて、もっと使いやすく」

参照

予約を解除するには→「予約を取り消す」

携帯電話を使って予約録画する

ここでは、携帯電話を使って予約録画をする方法について説明します。

準備する

携帯電話を使って予約録画をするために、パソコンに録画予約メールソフト「reserMail」を設定します。

1 パソコンを立ち上げる

▼[reserMail 初期設定] 画面が表示されます。

2 [新規ユーザー] ボタンをクリック

インターネットエクスプローラが立ち上がり、録画予約サービスの会員登録ページが表示されます。指定された必要項目を入力して、ID とパスワードを取得します。

3 初期設定項目を入力する

取得した ID とパスワードを [アカウント登録] 欄に入力します。

予約確認や録画完了のメールを受け取りたい場合は、[録画予約確認送付用メールアドレス] にメールアドレスを入力します。

通常使っているインターネット接続先を [接続先] で指定します。

[登録] ボタンをクリックするとインターネットに自動的に接続して、登録情報が送信されます。



重要

◎ テレビなしモデルでは、テレビ機能は使用できません。

◎ 予約録画のできる携帯電話は、NTT ドコモ「i モード」対応機種、J-PHONE「J-SKY」対応機種、au「EZ-web」対応機種となります。

重要

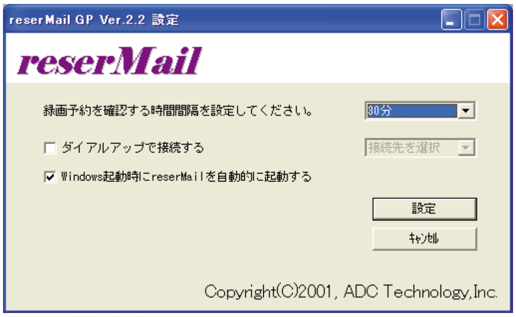
◎ [reserMail 初期設定] 画面は、「reserMail」の設定を行うまで、パソコンを立ち上げる時に毎回表示されます。

重要

◎ 取得した ID とパスワードは、メールで届きます。メールソフトを立ち上げておいてください。

4 起動タイマーを設定する

初期設定が完了すると［reserMail 設定］画面が表示されます。携帯電話からの録画予約を確認するために、「reserMail」は定期的にインターネットに接続します。予約確認の間隔を「30分」「1時間」「2時間」「4時間」「8時間」「12時間」の中から選びます。［設定］ボタンをクリックすると「reserMail」が立ち上がります。



5 携帯電話の録画予約設定をする

「reserMail」の設定が終わったら、携帯電話で録画予約ができるように設定します。
携帯電話からの録画予約設定は、
インターネットサイト http：//www.irate.tv をご参照ください。
パソコンからの録画予約設定は、
PC サイト「iTV」（http：//www.cubonet.ne.jp）をご参照ください。

予約する

携帯電話で、TV 番組の詳細情報に表示される［録画予約］をクリックすると、録画予約がサーバーに送信されます。
パソコンは、「reserMail」で設定された、「録画予約を確認する時間間隔」にしたがって定期的にサーバーを確認します。サーバーに［録画予約］がある場合は、パソコンに［録画予約］が設定されます。

パソコンで「reserMail」を正しく動作させるためには、スタンバイや休止状態など節電状態にならないように設定する必要があります。

ヒント

★ 「reserMail」を常時立ち上げておくために、［Windows 起動時に reserMail を自動的に起動する］にチェックを付けておきます。

重要

◎ 「reserMail」を常時立ち上げるためには、自動ログオン設定が必要です。

参照

自動ログオンの設定方法について→『パソコン入門』の「4. コントロールパネルを使う」「一台のパソコンを複数の人で使う」「自動的にユーザーの画面を立ち上げる」

ヒント

★ ノートパソコンなどからも、PC サイト「iTV」から録画予約をすることができます。

重要

◎ 「reserMail」の設定時に［録画予約確認送付用メールアドレス］を指定している場合は、録画予約確認メールが届きます。

◎ 「reserMail」は、設定した間隔でインターネットに接続して予約確認を行います。録画予約は「reserMail」の予約確認間隔以上の余裕をもって行ってください。例えば予約確認の間隔を「30分」に設定している場合、番組開始の 30 分以上前に録画予約する必要があります。

◎ 携帯電話を使った録画予約は取り消すことができません。

参照

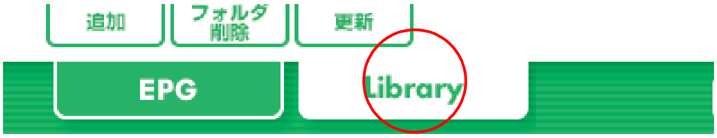
節電機能を使わないようにする→電子マニュアル『パソコン応用』2 章の「節電機能を使わないようにするとき」

録画した番組を再生する

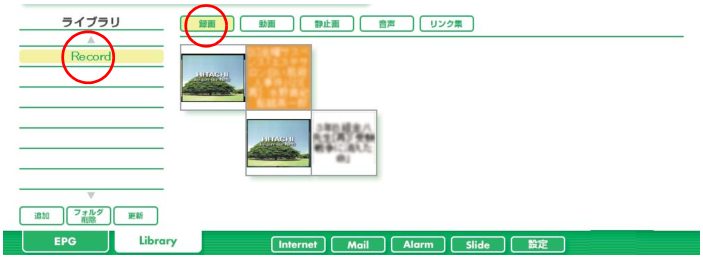
ここでは、録画した番組を再生する方法と、音量調整、早送り / 巻き戻しの方法などについて説明します。

再生する / 停止する

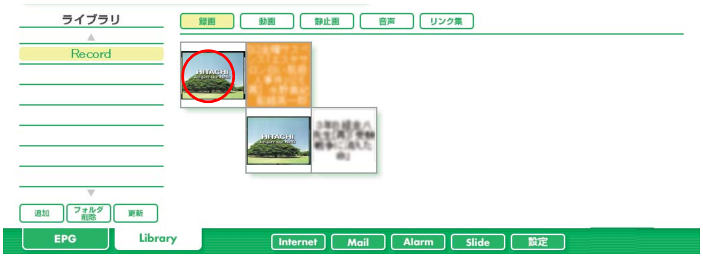
1 [PriusAir View] 画面左下の [Library] タブをクリック



2 [録画] ボタンをクリックし、再生したい映像が保存されているフォルダー◆をクリック



3 再生したいタイトルをクリック



▼Library Viewer モードに切り替わり、再生が始まります。

4 停止するときは、[停止] ボタンをクリック



[停止] ボタン

▼映像が消えます。

ヒント

★ 標準では、[Record] フォルダーに保存されています。

4章

DVDを見る、CDを聴く

パソコンでDVDやCDを楽しみましょう。

ヘッドホンやディスプレイのスピーカーで臨場感あるサウンドを、

光出力端子でAVシステムと接続して、

大迫力のサウンドを楽しむこともできます。

DVD を見てみよう

ここでは、DVD◆を見たり、CD を聴いたりする方法を説明します。スピーカーからは、ドルビーバーチャルスピーカー◆により、疑似デジタルサウンドが楽しめます。また、お手持ちのヘッドホンをパソコンに接続すると、ドルビーヘッドホンのリアルで迫力のあるデジタルサウンドが楽しめます。

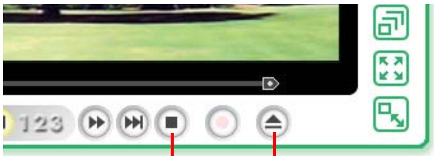
再生から停止、取り出しまで

1 PriusAir View が立ち上がっている状態で DVD や CD を入れ、[DVD/CD] タブをクリック



▼DVD や CD が再生されます。

2 停止するときは、[停止] ボタンをクリック



3 DVD や CD を取り出すときは、[イジェクト] ボタンをクリック

参照

電子マニュアル『パソコン応用』3 章の「ヘッドホン、マイクを接続する」
ドルビーヘッドホン / ドルビーバーチャルスピーカーの設定について → 6 章の「変えたいこと一覧」

重要

◎ DVD ビデオレコーダーや DVD-CAM などの「DVD ビデオレコーディング規格」で録画されたデータは、PriusAir View では再生できません。これらのデータを再生する場合は、DVD-MovieAlbum をご利用ください。

◎ DVD 再生中に Windows の [ユーザーの切り替え] を行った場合、DVD 再生は自動的に停止します。停止すると次回は先頭からの再生になります。DVD 再生中は [ユーザーの切り替え] を行わないでください。

◎ DVD を再生するには、「WinDVD」と「WinDVDX」がセットアップされている必要があります。購入時にセットアップされています。

DVDのメイン・メニュー画面を表示しよう

DVDによっては、メイン・メニュー画面でチャプターリストを見たり、音声や字幕を切り替えることができます。

1 再生中に、[メニュー] ボタンをクリック



▼メイン・メニュー画面が再生されます。

2 好きなメニューをクリック

▼クリックした先にジャンプします。

3 通常のDVD再生に戻すには、[再生 / 一時停止] ボタンをクリック

いろいろな操作はこの画面で

操作はこの画面で行います。リモコンやキーボードからも操作できます。



[再生 / 一時停止] ボタン	：	DVD や CD を再生 / 一時停止します。
[ボリューム] ボタン	：	音量を調整します。
[ミュート] ボタン	：	音を消します。消音を解除するときは、もう一度クリックしてください。
[ステレオ] ボタン	：	使用できません。
[タイトル] ボタン	：	DVD や CD タイトルを表示します。
[次へ] ボタン	：	次のチャプターやトラックにジャンプします。
[前へ] ボタン	：	前のチャプターやトラックにジャンプします。
[早送り] ボタン	：	早送りをします。解除するときは、[再生 / 一時停止] ボタンをクリックしてください。(DVD 再生時のみ)
[巻き戻し] ボタン	：	巻き戻しをします。解除するときは、[再生 / 一時停止] ボタンをクリックしてください。
チャプター / トラック表示	：	再生中のチャプターやトラックが表示されます。クリックすると、再生したいチャプターやトラックを直接選ぶことができます。
[シークバー] ボタン	：	左右へドラッグすると、好きなシーンへジャンプします。

参照

リモコンでの操作について→ 5 章の「リモコンを使う」

重要

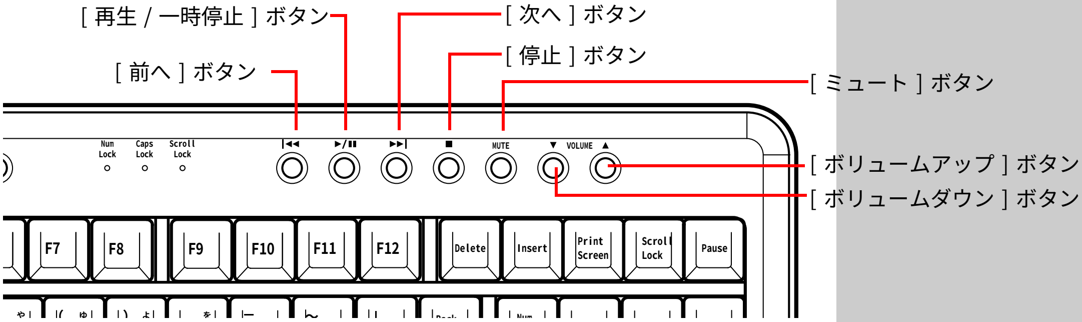
◎ **[タイトル] ボタンが使えない DVD もあります。**

ヒント

★ **CD のトラックも、チャプターとして表示されます。**

キーボードで操作する

DVD や CD の再生時、キーボードのキーに PriusAir View のボタンが、次のように割り当てられます。キーを押すと、対応する PriusAir View のボタンをクリックしたときと同じ操作ができます。



言語や字幕を切り替える

1 DVD 再生中に、画面上で右クリック◆

▼メニューが表示されます。

2 目的に合わせてメニューをクリック



重 要

◎ DVD によっては、この操作方法で正常に切り替えられないものもあります。その場合は、[タイトル] ボタン、または [メニュー] ボタンをクリックして切り替えてください。

全画面表示で操作する

DVD の再生画面を、全画面表示に切り替えたときも、次の操作で、停止、早送り、巻き戻しなどができます。

1 再生中に、画面上で右クリック

▼メニューが表示されます。

2 やりたい操作の項目をポイントし、クリック



ヒント

★ リモコンでも同じ操作が、全画面表示でできます。

参照

リモコンでの操作について→5章の「リモコンを使う」

ヒント

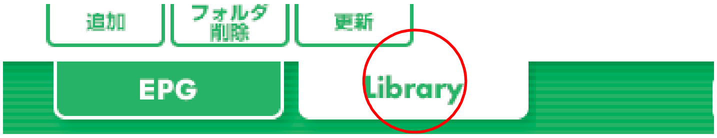
★ ここでは、早送りを例にしています。

画像データを見る / 音声データを聴く

ここでは、パソコンに収録した画像データを見たり、音声データを聴く方法を説明します。

データを見る / 聴く

1 **[Library Viewer] ボタンをクリックし、画面左下の [Library]1 タブをクリック**



2 **再生したいデータに合わせて、[録画]、[動画]、[静止画]、[音声] のいずれかをクリック**

▼データのタイトル一覧表示されます。



3 **再生したいタイトルをクリック**

▼データが再生されます。

重 要

◎ テレビなしモデルでは、[録画] の機能は使用できません。

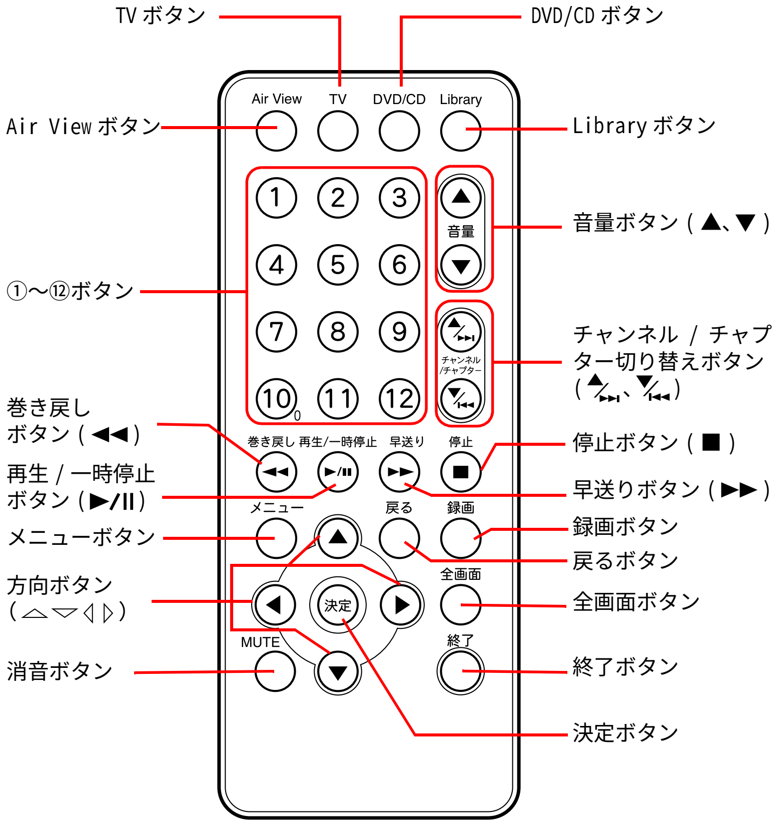
5章

リモコンを使って操作する

パソコンの電源を入れる、アプリケーションを立ち上げる、
音量を調整する、見たいチャプターに移動する、
聴きたい曲を再生する、見たいチャンネルを映す…。
いろいろなことがリモコンで操作できます。
テレビなしモデルにはリモコンはありません。

リモコンを使う

ここでは、リモコンの使い方について説明します。



Air View ボタン

PriusAir View を、Air モードで立ち上げます／ Air モードに切り替えます。

TV ボタン

PriusAir View を、TV モードで立ち上げます／ TV モードに切り替えます。

DVD/CD ボタン

PriusAir View を DVD/CD モードで立ち上げます／ DVD/CD モードに切り替えます。

Library ボタン

PriusAir View を、Library Viewer モードで立ち上げます／ Library Viewer モードに切り替えます。

①〜⑫ボタン

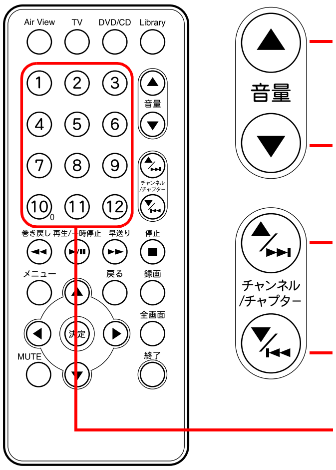
TV モード	：チャンネルを指定します。
DVD/CD モード	：チャプターを指定します。

650F/100F

テレビなしモデルにはリモコンはありません。

音量ボタン

音量を上げます／下げます。音量を調整します。



押すたびに、音量が大きくなります。

押すたびに、音量が小さくなります。

押すたびに、チャンネルやチャプター、トラックが
1 → 2 →…18 の順に切り替わります。

押すたびに、チャンネルやチャプター、トラックが
18 → 17 →…1 の順に切り替わります。

見たいチャンネルを直接選べます。

チャンネル / チャプター切り替えボタン（▲⏭、▼⏮）

TV モード ： チャンネルを切り替えます。
DVD/CD モード ： チャプターやトラックを切り替えます。

◀◀ボタン

TV モード ： 番組を巻き戻します。
Library Viewer モード ： 再生中の映像を巻き戻します。
DVD/CD モード ： 再生中の DVD や CD を巻き戻します。

▶/IIボタン

TV モード ： 番組を一時停止／解除します。
Library Viewer モード ： 再生中の映像を一時停止／解除します。
DVD/CD モード ： 再生中の DVD や CD を一時停止／解除します。
各モードとも、巻き戻し中に押すと、再生を始めます。

▶▶ ボタン

TV モード ： 一時停止を解除した番組を早送りします。
Library Viewer モード ： 再生中の映像を早送りします。
DVD/CD モード ： 再生中の DVD や CD を早送りします。

■ボタン

Library Viewer モード ： 再生中の映像を停止します。
DVD/CD モード ： 再生中の DVD や CD を停止します。

メニューボタン

各モードごとに、ポップアップメニューを表示します。

戻るボタン

キーボードの [Esc] キーを押したときと同じ働きをします。
ポップアップメニューを閉じるときなどに使います。

録画ボタン

TV モード ： テレビ番組や外部入力の映像などを録画します。

方向ボタン △▽◁▷

DVD のメイン・メニュー画面や録画一覧画面で、目的の項目を選択します。

決定ボタン

キーボードの [Enter] キーを押したときと同じ働きをします。
方向ボタンで選んだ項目などを決定します。

全画面ボタン

映像をデスクトップいっぱいに表示します。

MUTE ボタン

スピーカーの音を消します／元に戻します。

終了ボタン

キーボードの [Alt] キー＋ [F4] キーを押したときと同じ働きをします。
[PriusAir View] 画面やウインドウを閉じます。

ヒント

★ **MUTE ボタンが有効になっていると、Windows を立ち上げたときも音は鳴らなくなります。**

6章

設定を変えて、もっと使いやすく

あなたのお好みに合わせて、
いろいろな設定を変えてみましょう。
ほとんどの変更が同じ画面でできますので、
変更用画面の表示方法を覚えておくと便利です。

設定を変えるには

ここでは、設定を変えるための画面を表示させる方法について説明します。

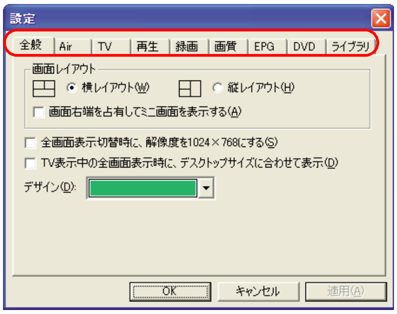
1 [PriusAir View] 画面右下の [設定] ボタンをクリック

▼[設定] 画面が表示されます。



2 変更したい内容に合わせて、各タブをクリック

変更できる内容については、次の｢変えたいこと一覧｣をご参照ください。



3 設定の変更が終わったら、[OK] ボタンをクリック

▼設定内容が保存され、[設定] 画面が閉じます。

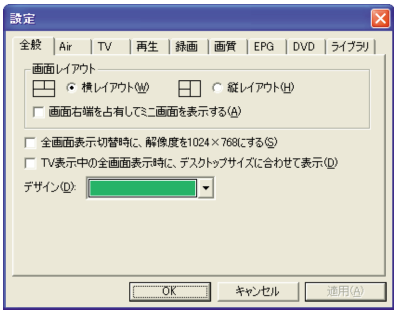
重 要

◎ テレビなしモデルでは、[TV] タブはありません。

変えたいこと一覧

ここでは、PriusAir View の [設定] 画面で変更できる内容を説明します。

■ [全般] タブ画面



画面レイアウト

横レイアウト / 縦レイアウト

画面のレイアウトを横 / 縦のどちらかに設定できます。
縦レイアウト表示に設定した場合は、次のようになります。

（解像度 1284 × 768 の場合）



画面右端を占有してミニ画面を表示する

ミニ TV 画面を、デスクトップの右端に表示することができます。



ヒント

★ このマニュアルでは、横レイアウトで説明しています。

ヒント

★ 「画面右端を占有してミニ画面を表示する」にチェックを付けると、ミニ TV 画面は右端に固定されます。

全画面表示切替時に、解像度を 1024 × 768 にする

全画面表示機能にするとき、解像度を 1024 × 768 に変更する場合は、ここにチェックを入れます。
全画面表示をやめると、自動で元の解像度に戻ります。

ヒント
★ 17 型ワイド液晶ディスプレイなどのワイドディスプレイの場合のみ設定できます。
★ 解像度の切り替えには数秒かかります。

TV 表示中の全画面表示時に、デスクトップサイズに合わせて表示

ここにチェックを入れると、TV 放送や録画ファイルの再生中に全画面表示にしたときに、デスクトップの大きさに合わせて画面いっぱいに映像を表示することができます。

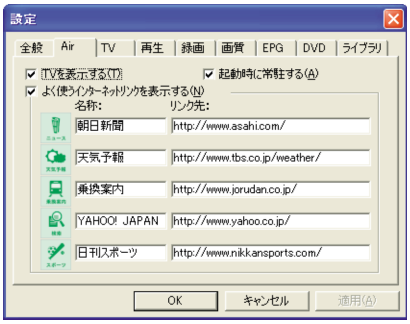
ヒント
★ 画像が変形して見える場合があります。

重要
◎ テレビなしモデルでは、[TV 表示中の全画面表示時に、デスクトップサイズに合わせて表示] の項目はありません。

デザイン

3 種類の色から選択、変更できます。

■[Air] タブ画面



起動時に常駐する

パソコンを立ち上げたときに、[Prius Ring] を立ち上げる場合、チェックを付けます。

TV を表示する

TV の静止画映像の表示 / 非表示を切り替えます。
チェックを付けると表示します。

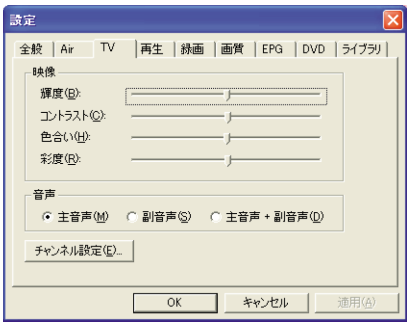
重要
◎ テレビなしモデルでは、[TV を表示する] の項目はありません。

よく使うインターネットリンクを表示する

よく使うインターネットリンクの表示 / 非表示を切り替えます。
チェックを付けると表示します。名称とリンク先の変更ができます。

■[TV] タブ画面

重要
◎ テレビなしモデルでは、[TV] タブはありません。



映像

輝度	： 明るさを調整します。
コントラスト	： 明暗の比率を調整します。

色合い　　　　　：色合いを調整します。
彩度　　　　　　：あざやかさを調整します。

音声

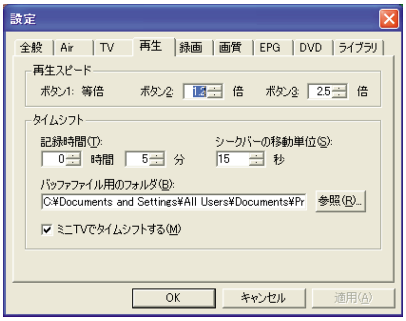
2カ国語放送のテレビ番組を受信しているときの音声モードを切り替えます。

主音声　　　　　：主音声を聴くときに選びます。
副音声　　　　　：副音声を聴くときに選びます。
主音声＋副音声　：主音声と副音声の両方を聴くときに選びます。

[チャンネル設定] ボタン

受信するチャンネルを追加したり、不要なチャンネルを削除します。引っ越しをしてお住まいの地域が変わったときは、ここでチャンネル設定をし直してください。

■[再生] タブ画面





再生スピード

[ボタン 1]、[ボタン 2]、[ボタン 3] をクリックしたときの再生スピードを変更できます。数値を上げるほど、再生スピードが速くなります。

タイムシフト

記録時間

巻き戻し、一時停止できる時間を変更します。数値を上げるほど、長い時間巻き戻しや一時停止することができます。

一時停止できる時間と HDD 使用容量について

一時停止できる時間	HDD 使用容量
5 分	約 300MB
10 分	約 600MB
30 分	約 1800MB

シークバーの移動単位

[◀][▶] をクリックしたときの移動量を秒単位で設定できます。

バッファファイル用のフォルダ

一時停止している間の映像を保存しておくフォルダーを指定します。

ミニ TV でタイムシフトする

ミニ TV で「一時停止」などを行う場合、チェックを入れます。チェックを入れないと、ミニ TV 使用時は、ディスクアクセスを行わないため、負荷を低減できます。

重要

◎　番組の録画は、ここで設定した音声モードで行われます。録画した番組を再生中に設定を変更しても、音声モードは変わりません。

参照

受信するチャンネルの変更方法について→付録「引っ越したときは」

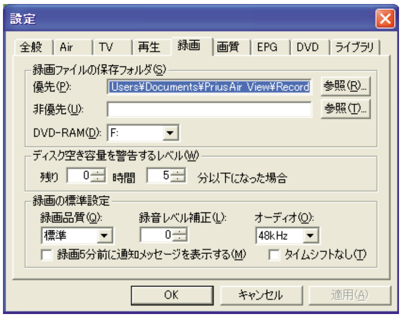
重要

◎　再生スピードを1.0倍から2.0倍に設定した場合は音声付き再生ができます。それ以外に設定した場合は無音でのスキップ再生、スロー再生となります。

ヒント

★　最大 2 時間まで一時停止する時間を設定できます。

■[録画] タブ画面



録画ファイルの保存フォルダ

録画中の映像を保存しておくフォルダーを指定します。通常、[優先] にのみフォルダーを指定します。
[非優先] は、HDD の増設やパーティション変更などで 2 つ以上 HDD がある場合に指定します。[優先] の HDD とは別の HDD のフォルダーを指定すると、予約録画したとき 1 つ目の HDD が容量不足になっても、２つ目の HDD に録画できます。ただし、手動で録画する場合は、[非優先] の HDD に録画できません。
[DVD-RAM] は、DVD-RAM に直接予約録画するとき、DVD-RAM ドライブを指定します。

ディスク空き容量を警告するレベル

録画中に HDD の容量が足りなくなったときに、警告メッセージを表示する時間を指定します。

録画の標準設定

録画品質

録画するときの品質モードを切り替えます。

標準	:	標準的な画質で録画するときに選びます。
高画質	:	高品質な画質で録画するときに選びます。録画に必要な HDD の容量は [標準] より多くなります。
長時間	:	長時間録画するときに選びます。 品質は [標準] より低品質になります。

録音レベル補正

数値を大きくすると、録音時の音量が大きくなります。標準値は「0」です。

オーディオ

オーディオのサンプリングレートを指定します。

録画 5 分前に通知メッセージを表示する

チェックを入れておくと、録画が始まる 5 分前に録画の開始を知らせるメッセージを表示します。

タイムシフトなし

録画中にタイムシフト機能を使用しないときは、チェックを入れてください。ディスクアクセスによる負荷を低減できます。

重要

◎ テレビなしモデルでは、[録画] タブはありません。

重要

◎ [録画] ボタンを押して、番組を録画するときは、常に [優先] で指定されているフォルダーに録画されます。
◎ CD-R/RW ドライブや DVD-ROM ドライブなど、内蔵 HDD 以外のドライブを指定しないでください。正常に録画できません。
◎ ２つのドライブをまたいで連続録画はできません。
◎ 録音レベル補正の数値を大きくしすぎると、音割れの原因になります。入力される音量に応じた数値に調整してください。

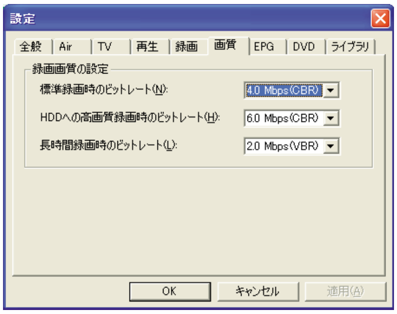
重要

◎ 録音レベル補正の数値を大きくしすぎると、音割れの原因になります。入力される音量に応じた数値に調整してください。

ヒント

★ DVD-Video の素材として録画する場合は、48kHz に設定してください。

■[画質] タブ画面



標準録画時のビットレート

標準画質で録画するときのビットレートを切り替えます。

4.0Mbps（CBR）　：１時間録画すると、HDD の容量を約 1.8GB 使用します。

3.5Mbps（VBR）　：１時間録画すると、HDD の容量を約 1.6GB 使用します。
（3.5Mbps 〜 7.0Mbps で変動します）

HDD への高画質録画時のビットレート

高画質で録画するときのビットレートを切り替えます。

6.0Mbps（CBR）　：１時間録画すると、HDD の容量を約 2.7GB 使用します。

8.0Mbps（CBR）　：１時間録画すると、HDD の容量を約 3.6GB 使用します。

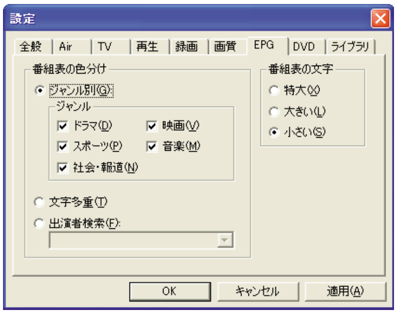
長時間録画時のビットレート

長時間画質で録画するときのビットレートを切り替えます。

2.0Mbps（VBR）　：１時間録画すると、HDD の容量を約 1.0GB 使用します。
（2.0Mbps 〜 4.0Mbps で変動します）

3.0Mbps（VBR）　：１時間録画すると、HDD の容量を約 1.4GB 使用します。
（3.0Mbps 〜 6.0Mbps で変動します）

■[EPG] タブ画面



番組表の色分け

[ジャンル]、[文字多重]、[出演者検索] のいずれかで、電子番組ガイドの各番組を色分けすることができます。たとえば、電子番組ガイドの中の「音楽番組」に色をつけるには、[ジャンル] の [音楽] にチェックを入れます。

番組表の文字

電子番組ガイドの文字の大きさを指定します。

重要

◎ テレビなしモデルでは、[画質] タブはありません。

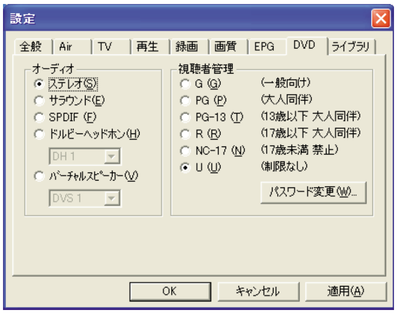
ヒント

★ CBR：固定ビットレート
VBR：可変ビットレート
録画映像により変動します。

重要

◎ テレビなしモデルでは、[EPG] タブはありません。

■[DVD] タブ画面



オーディオ

音声の状態を切り替えます。ヘッドホンを使用して、[ドルビーヘッドホン◆] を選択した場合は、さらに次の指定をします。

DH1 ：小さな部屋 (家庭のリビングルームなど) で聴いている状態に近づけたいときに選びます。

DH2 ：ライブハウスなどの、やや残響感のある部屋で聴いている状態に近づけたいときに選びます。

DH3 ：コンサートホールや映画館などの、広い空間で聴いている状態に近づけたいときに選びます。

音声の状態を切り替えます。スピーカーを使用して、[バーチャルスピーカー◆] を選択した場合は、さらに次の指定をします。

DVS1 ：小さな部屋 (家庭のリビングルームなど) で聴いている状態に近づけたいときに選びます。

DVS2 ：ライブハウスなどの、やや残響感のある部屋で聴いている状態に近づけたいときに選びます。

DVS3 ：コンサートホールや映画館などの、広い空間で聴いている状態に近づけたいときに選びます。

視聴者管理

DVD の視聴制限レベルを変更します。[パスワードの変更] 画面が表示されたら、各欄を入力して、[OK] ボタンをクリックしてください。
パスワードを設定したあとで視聴制限レベルを変更すると、[視聴制限パスワード] 画面が表示されます。パスワードを入力して、[OK] ボタンをクリックしてください。

[パスワード変更] ボタン
すでに設定してあるパスワードを変更します。

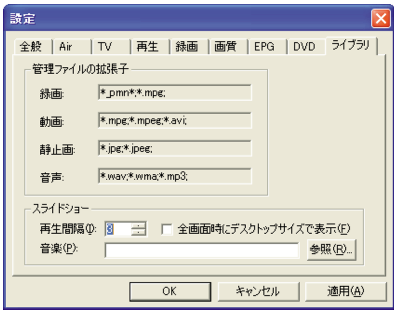
重要

◎「コンピューターの管理者」でないユーザーでは、オーディオ以外の項目、(視聴者管理、パスワード変更、優先ドライブ指定) などは設定できません。

重要

◎ 制限情報を含んでいない DVD を視聴するときには、この機能は使用できません。

■[ライブラリ] タブ画面



管理ファイルの拡張子

管理するファイルの拡張子を表示します。

スライドショー

再生間隔

[Slide] ボタンをクリックした時の再生間隔を設定します。

音楽

[Slide] ボタンをクリックした時に、再生する音楽ファイルを設定します。

全画面時にデスクトップサイズで表示

スライドショー再生中に [全画面] ボタンをクリックした時に、デスクトップの大きさに合わせて、画面いっぱいに画像を表示します。

7章

映像データを管理、編集しよう

録画した映像を編集したり、

ほかのディスクにコピーしてみましょう。

さらに、収録した映像や画像、音声などのデータファイルを編集してみましょう。

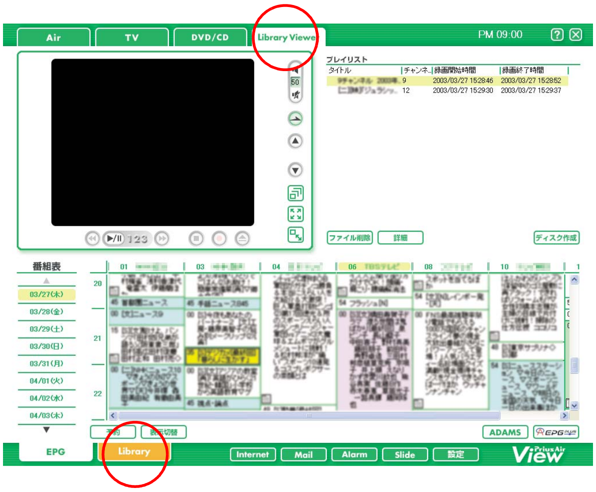
映像データファイルを管理する

ここでは、パソコンに録画した映像を、DVD メディアや HDD の別のフォルダーに移動する方法について説明します。

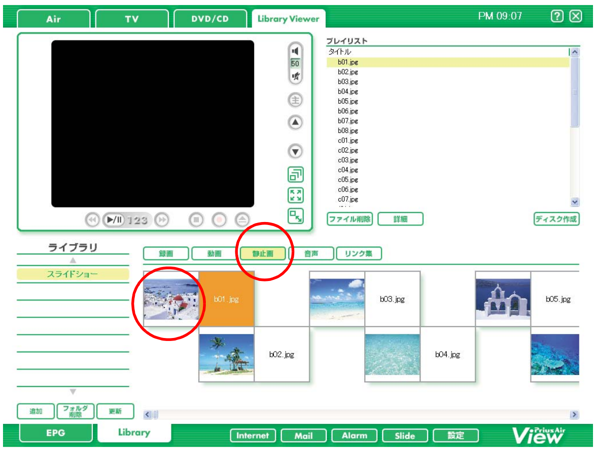
ディスクに移動する

1 DVD-RAM に移動する場合は、DVD-RAM をフォーマットする
HDD 内の別フォルダーに移動する場合は、移動先のフォルダーを作成する

2 [Library Viewer] タブ、画面左下の [Livrary] タブをクリック



3 移動したいデータに合わせ、[録画]、[動画]、[静止画]、[音声] のいずれかをクリック



▼データのタイトル一覧が表示されます。

重要

◎ 100F の DVD-ROM&CD-R/RW マルチドライブモデルでは、DVD-R、DVD-RAM ディスクは使用できません。

重要

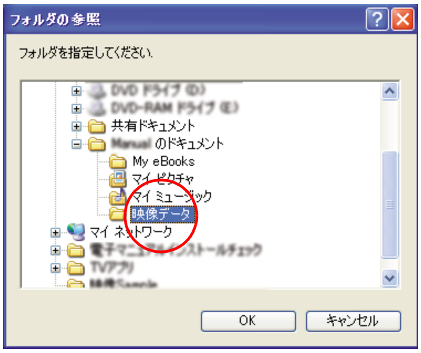
◎ DVD に書き込みができないモデルでは、DVD メディアに移動できません。

参照

DVD-RAM のフォーマット方法について→「映像データを収録、編集、保存しよう」,「映像データをディスクやデジタル機器に出力する」

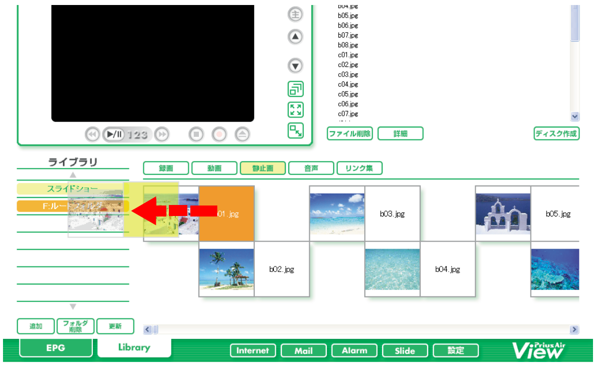
HDD のフォルダー作成方法について→『パソコン入門』の「3. ファイルを使おう」「ファイルを整理するフォルダーを作る」

4 **[追加] ボタンをクリックし、追加したいドライブやフォルダーを選択して [OK] ボタンをクリック**



▼フォルダーが作成されます。

5 **移動したいデータを、ドラッグアンドドロップで追加したフォルダーに移動する**



映像データを削除する

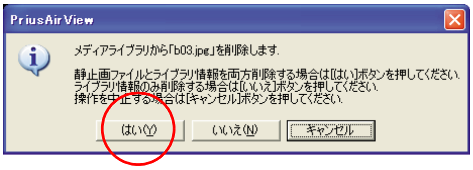
1 **画面下にある [Library] タブをクリック**

2 **削除したい映像データを右クリックし、[削除] をクリック**

▼削除を確認する画面が表示されます。



3 **[OK] ボタンをクリック**



▼映像データが削除されます。

ヒント

★ 映像データの削除は、プレイリスト画面でもできます。削除したいタイトルをクリックして [ファイル削除] ボタンをクリックしてください。

映像データを収録、編集、保存しよう

テレビ番組の映像や、ビデオカメラで撮った映像などをパソコンに取り込んで編集し、DVD-RAM などに保存することができます。
ここでは、映像データ（MPEG 形式）の取り込み、映像データの編集、映像データの保存などを説明します。

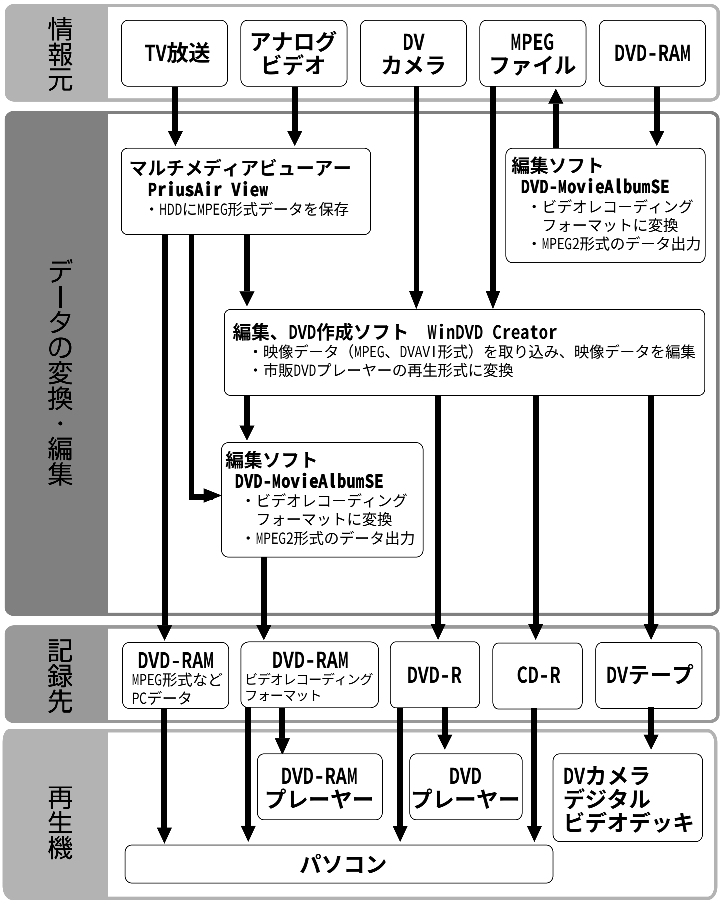
必要なマニュアル

DVD-RAM の操作には、次のマニュアルを使います。あらかじめご用意ください。

・『DVD-MovieAlbum 取扱説明書』

映像データを収録、編集、保存する流れ

次の流れで、映像データの収録、編集、保存を行います。



重要

◎ **100F の DVD-ROM&CD-R/RW マルチドライブモデルでは、DVD-R、DVD-RAM ディスクは使用できません。**

映像データをパソコンに取り込む

テレビの映像やアナログビデオテープの映像、デジタルビデオテープの映像、MPEG 形式のデータをパソコンに取り込みます。

TV の映像を録画する

テレビ番組を録画するには、「PriusAir View」を使います。

■テレビ番組を録画する

1 [スタート] ボタン－ [すべてのプログラム] － [PriusAir View] － [PriusAir View] をクリック

▼[PriusAir View] 画面が表示されます。

2 [TV] タブをクリック

▼テレビの映像が表示されます。



3 [上へ] ボタン、[下へ] ボタンをクリックし、録画したい番組を表示

4 録画したい番組が映っている状態で、[録画] ボタンをクリック

▼録画が始まります。

5 録画を停止するときは、[停止] ボタンをクリック

▼録画が終了します。

重 要

◎ テレビなしモデルでは、TV の映像を録画することはできません。

ヒント

★ パソコンでテレビを見るには、PriusAir View に受信するチャンネルを設定しておきます。

参 照

チャンネルを設定について→ 1 章の「準備する」

ヒント

★ 電子番組ガイドを使って予約したり、時間を指定して予約することもできます。

参 照

電子番組ガイドを使った予約について→ 3 章の「電子番組ガイドを使って予約録画する」

重 要

◎ 録画した番組は、パソコン内部の HDD に保存されます。
出荷時の設定では、1 時間録画すると、録画品質
[標準] の場合に約 1.8GB、
[高画質] の場合に約 2.7GB
[長時間] の場合に約 1GB、HDD を使用します。

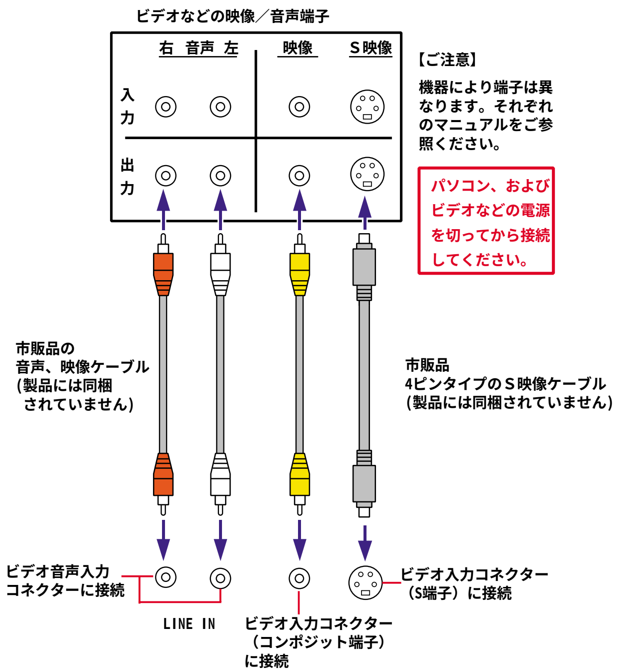
アナログビデオテープの映像を取り込む

アナログビデオカメラやビデオデッキ（以下、外部機器）のアナログビデオテープに入っている映像をパソコンに取り込むには、PriusAir View を使います。

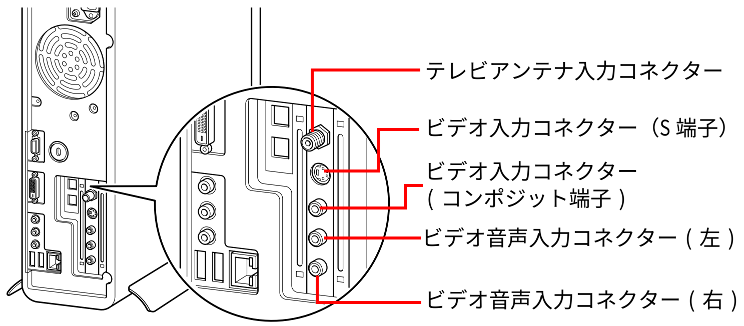
■接続する

1 パソコンとビデオなどの外部機器の電源を切る

2 パソコンとビデオなどの外部機器を接続する



●背面コネクターの一例（670F モデルの場合）



3 外部機器、パソコンの順に電源を入れる

重要

◎ この方法で、デジタルビデオカメラの映像を、デジタルで取り込むことはできません。

◎ 機器により端子は異なります。それぞれのマニュアルをご参照ください。

参照

コネクターの位置について→『接続と準備』の「5. いろいろな使い方をするために」「各部の名前とはたらきを知っておこう」

■PriusAir View の設定をする

1 「PriusAir View」を立ち上げる

2 [TV] タブをクリック

▼チャンネル一覧が表示されます。

3 接続するコネクターに合わせたチャンネルをクリック

接続するパソコンのコネクター	選択するチャンネル
背面のビデオ入力コネクター（S 端子）	S 端子入力
背面のビデオ入力コネクター（コンポジット端子）	コンポジット入力

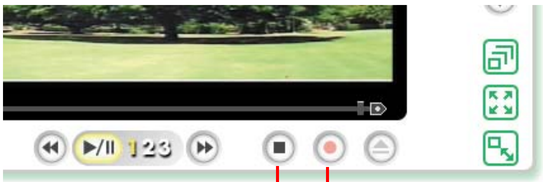
■映像の取り込みを開始する

1 外部機器側の再生ボタンを押す

2 次の点を確認する

・［PriusAir View］画面に映像が表示されている
・スピーカーから音声が聞こえている

3 取り込みたい映像が表示されたら、［PriusAir View］画面の［録画］ボタンをクリック



▼取り込みが始まります。

4 取り込みを停止するときは、［停止］ボタンをクリック

参照

PriusAir View の立ち上げについて
→2 章の「テレビを見る」

ヒント

★ 音量の調整は、Windows で行います。

参照

設定の詳細について→電子マニュアル『パソコン応用』1 章の「Windows の音量を調整する」

参照

設定方式の詳細について→「6 章 設定を変えて、もっと使いやすく」

テレビの映像を使ってDVDを作成する

DVD を作成するには、WinDVD Creator for Hitachi(以下、WinDVD Creator) を使用します。
WinDVD Creator では、録画した映像の編集や、DVD の作成ができます。

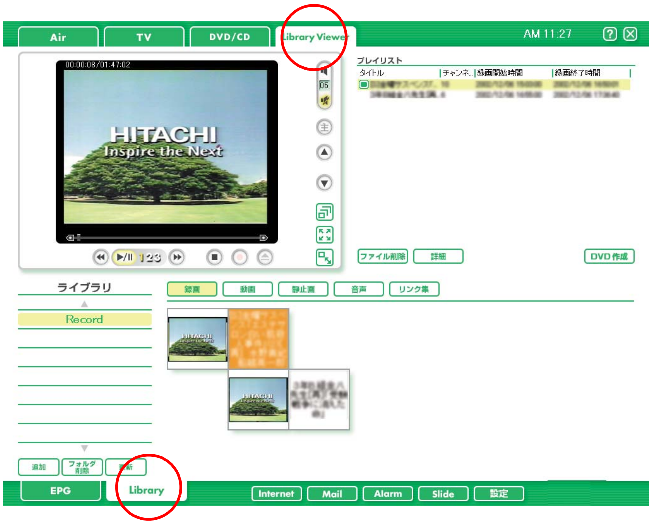
録画した映像で DVD ビデオを作成する

■ディスク作成に追加する

1 「PriusAir View」を立ち上げる

2 [Library Viewer] タブ－ [Library] タブをクリック

▼「Library」ウィンドウが表示されます。



3 [録画] ボタンをクリックし、ディスクに作成したい番組データが保存してあるフォルダーをクリック

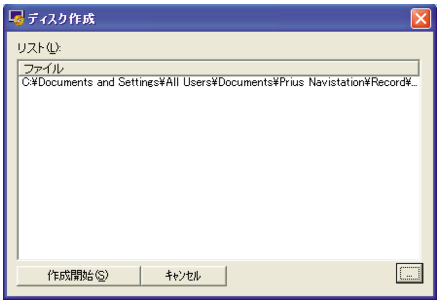


重要

◎ 100F の DVD-ROM&CD-R/RW マルチドライブモデルでは、DVD-R、DVD-RAM ディスクは使用できません。

4 映像のサムネイル上で右クリックし、[ディスク作成に追加] をクリック

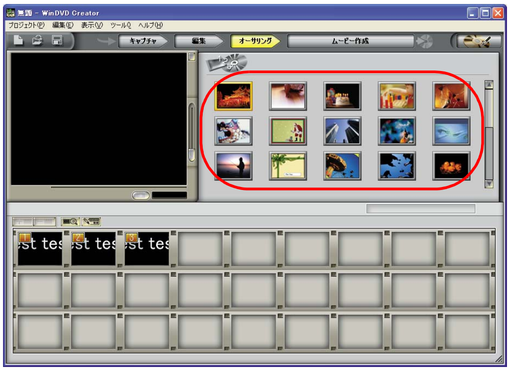
▼[ディスク作成] が立ち上がり、選択した録画ファイルがリストに追加されます。



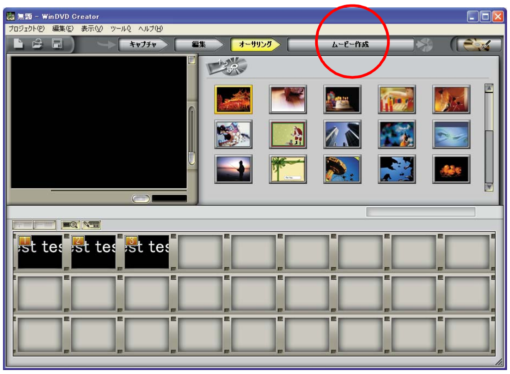
5 [作成開始] ボタンをクリック

▼WinDVD Creator がオーサリングモードで立ち上がります。

6 好きなテーマを選択し、ダブルクリック



7 [ムービー作成] ボタンをクリック



ヒント

★ ディスク作成に追加する操作を複数回行うと、複数の録画ファイルをリストに追加することができます。

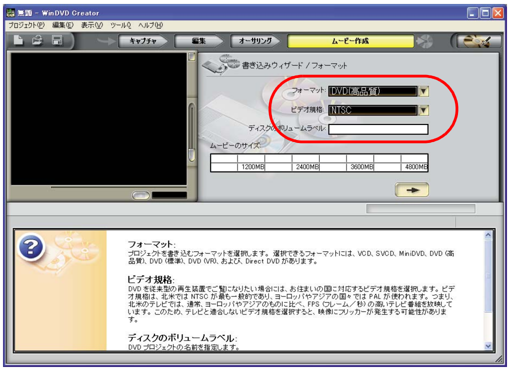
★ 標準では、処理後のファイルは一時ファイルとして作成されます。

ヒント

★ [テーマエディター] ボタンをクリックして、タイトルやボタンの形を変更することもできます。

★ チャプターのテキストを設定するには [編集] モードに切り替え、ビデオマネージャーを使用します。
ストーリーボード上のサムネイルを右クリックし、[ビデオマネージャー] を選択してください。

8 「フォーマット」は「DVD（高画質）」、「ビデオ規格」は「NTSC」を選択し、ディスクのボリュームラベルを任意で入力して、［→］をクリック



「PriusAir View」で録画した映像を、編集せずにそのまま「DVD（高画質）」で DVD ビデオを作成する場合、WinDVD Creator のスマートレンダー機能により、映像データの作り直し（再エンコード◆）は行われません。

DVD-R4.7GB 1 枚に録画可能な時間の目安は、PriusAir View の録画モードと WinDVD Creator のプロファイルとの組み合わせによります。
オーディオフォーマットが AC-3 の場合の目安は、次のようになります。

PriusAir View 録画モード		WinDVD Creator プロファイル		スマートレンダー	DVD-R 4.7GB 録画時間目安
録画モード	解像度	フォーマット	解像度		
高画質　8.0M CBR	720 × 480	DVD(高画質)	720 × 480	○	60 分
高画質　6.0M CBR	720 × 480	DVD(高画質)	720 × 480	○	80 分
標準　4.0M CBR	720 × 480	DVD(高画質)	720 × 480	○	115 分
標準　3.5M VBR	720 × 480	DVD(高画質)	720 × 480	○	130 分
長時間　3.0M VBR	720 × 480	DVD(高画質)	720 × 480	○	150 分
長時間　2.0M VBR	720 × 480	DVD(高画質)	720 × 480	○	210 分
高画質　どれでも 標準 長時間	720 × 480	1/2DVD	320 × 480	× （解像度が異なるため）	140 分

ヒント

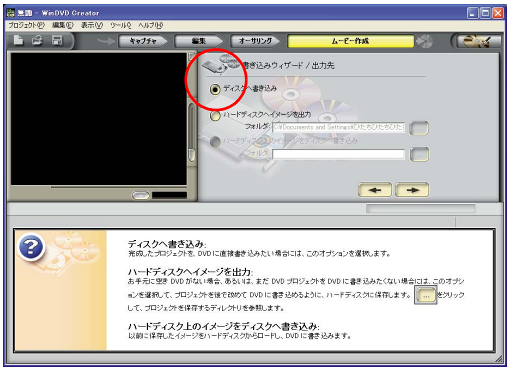
★ [DVD(高画質)] 以外のモードを選択すると、映像の縦横比（アスペクト比）を認識できない一部のプレーヤーでは、映像が乱れる場合があります。

★ 「フォーマット」で [miniDVD] を選択すると、CD-R、CD-RW メディアに映像データを保存できます。作成した CD-R、CD-RW は、WinDVD で再生できます。

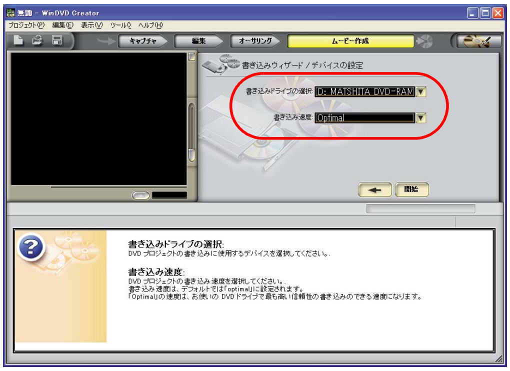
ヒント

★ WinDVD Creator のスマートレンダー機能：映像を編集した部分のみに再エンコードを行う機能です。テレビ録画ファイルなどのソースファイル解像度と、WinDVD Creator のフォーマット解像度が一致したときのみ機能します。

9 ［ディスクへの書き込み］を選択し、［→］をクリック



10［書き込みドライブの選択］にDVD-Rの書き込み可能なドライブを、［書き込み速度］に任意のスピードをそれぞれ選択する



11指定したドライブにDVD-Rメディアを入れ、［開始］ボタンをクリック

▼書き込みが始まります。

ヒント

★ オーディオフォーマットの変更は［ツール］－［オプション］の「出力フォーマット」タブから設定してください。

★『ムービーサイズ』は選択された条件で映像データを作り直すことを前提で推定されます。そのため、『ムービーサイズ』の容量と実際の容量が一致しない場合があります。

WinDVD Creator で DVD メニューをアレンジする

■DVD オーサリングモードへの移行

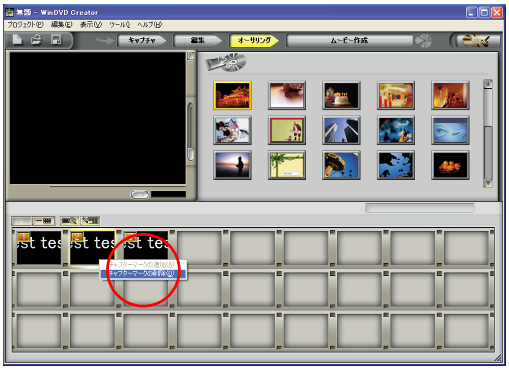
1 ［オーサリング］ボタンをクリック



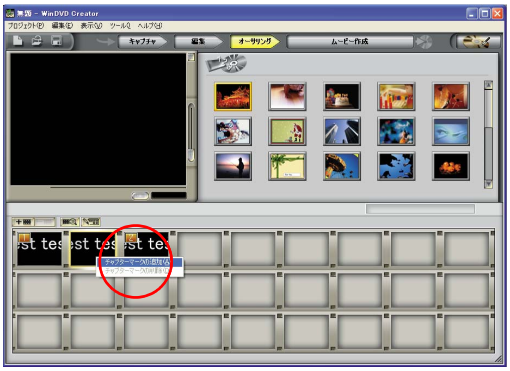
■チャプターをつける

チャプターを設定すると、DVD のチャプタースキップで設定した映像の場所へ移動できます。

1 チャプターを外す場合、シーンの上で右クリックし、［チャプターマークの削除］をクリック



2 チャプターを加える場合、シーンの上で右クリックし、［チャプターマークの追加］をクリック



ヒント

★ DVD 作成時のオーディオストリームは、WinDVD Creator の［ツール］－［オプション］を開き、［出力フォーマット］タブ内の「DVD 出力プロファイル時のオーディオフォーマット選択」から設定できます。

重要

◎ チャプターが付いている場合は「チャプターマークの追加」、チャプターが付いていない場合は「チャプターマークの削除」が選択できません。

ヒント

★「テーマエディター」ボタンをクリックして、タイトルやボタンの形を変更することもできます。

ヒント

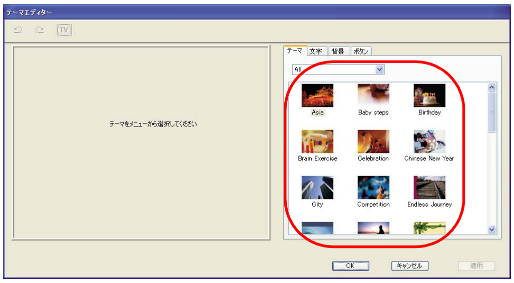
★ シーンの途中にチャプターマークを追加する場合は、［編集］モードに移行させ、画面下の表示をタイムライン形式に変更して映像を分割してください。分割された映像の先頭がチャプターポイントとなります。

■メニュー画面に文章やボタンを追加する

1 [テーマエディター]（ ）ボタンをクリック



2 テーマを選択する



▼文字、背景、ボタンが選択できるようになります。

3 [チャプターメニュー]ボタンをクリック



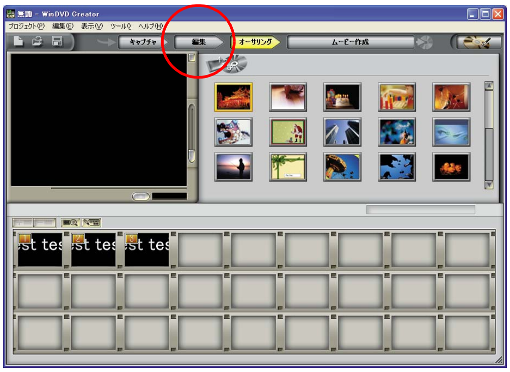
▼チャプターの文字、背景、ボタンが変更できるようになります。

4 編集が終わったら、[OK] または [適用] ボタンをクリック

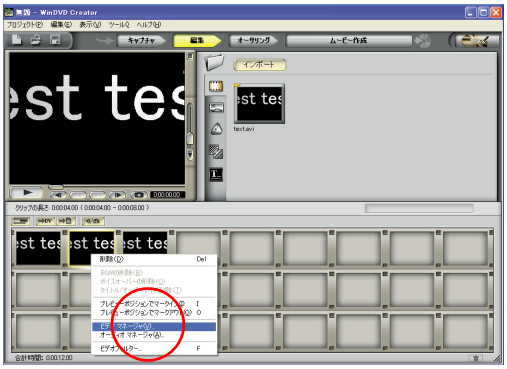


■チャプターのテキストを変更する

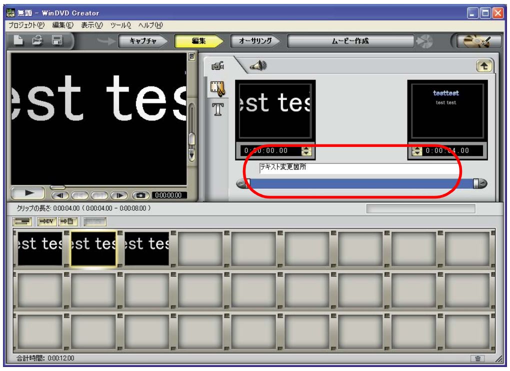
1 [編集] ボタンをクリック



2 画面下のサムネイルを右クリックし、[ビデオマネージャ] を選択する



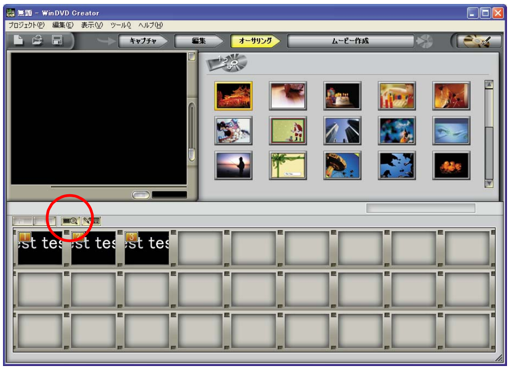
3 表示された部分のテキストを変更する



■プレビューで動作を確認する

1 [オーサリング] ボタンをクリック

2 オーサリングモードで [オーサリングプレビュー] ボタンをクリック



デジタルビデオカメラの映像から DVD を作成する

デジタルビデオカメラで撮影した映像から DVD を作成します。

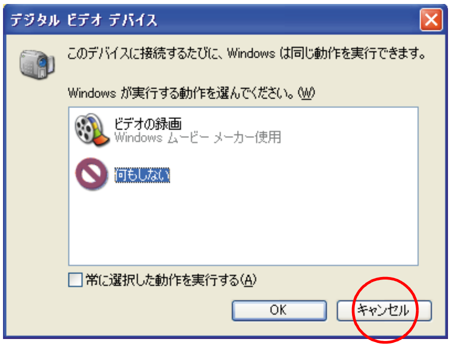
■デジタルビデオカメラを接続する

パソコンを立ち上げたあと、デジタルビデオカメラをパソコンに接続します。

1 デジタルビデオカメラの電源を入れ、動作モードを再生モードに設定してから、i.LINK ケーブル（市販品）をデジタルビデオカメラの i.LINK コネクターに接続する

2 i.LINK ケーブルのもう一方を、パソコンの i.LINK コネクターに接続する

3 [デジタルビデオデバイス] 画面が表示されたら、[キャンセル] ボタンをクリック



重要

◎ 100F の DVD-ROM&CD-R/RW マルチドライブモデルでは、DVD-R、DVD-RAMディスクは使用できません。

◎ i.LINK ケーブルは、必ずパソコンとデジタルビデオカメラの電源を入れてから接続してください。

ヒント

★ i.LINK ケーブルの接続はデジタルビデオカメラによって異なります。ケーブルの接続は、デジタルビデオカメラに付属のマニュアルをご参照ください。

参照

パソコンへの i.LINKケーブルの接続について→電子マニュアル『パソコン応用』3 章の「i.LINK 機器を接続する」

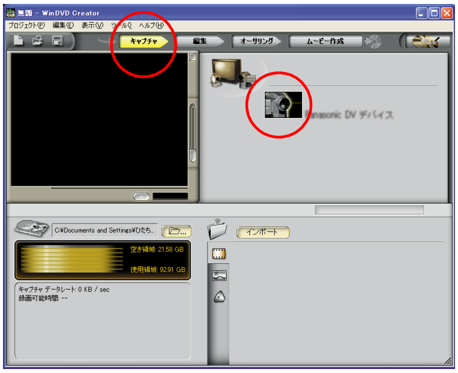
■WinDVD Creator を立ち上げる
WinDVD Creator を立ち上げましょう。

1 [スタート] ボタン－ [すべてのプログラム] － [InterVideo WinDVD Creator] の順にポイントし [InterVideo WinDVD Creator] をクリック

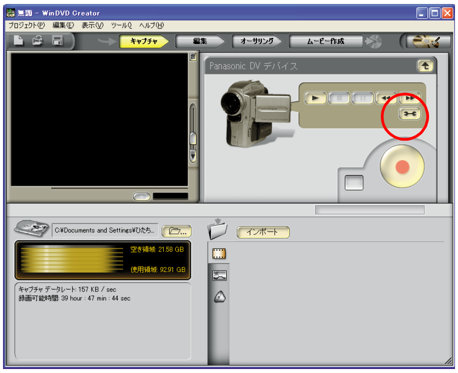
▼「WinDVD Creator」が立ち上がります。

■パソコンに映像を取り込む
WinDVD Creator で映像をパソコンに取り込みましょう。

1 [キャプチャ] を選択し、DV カメラのアイコンをクリック



2 スパナマークのプロパティボタンを選択する



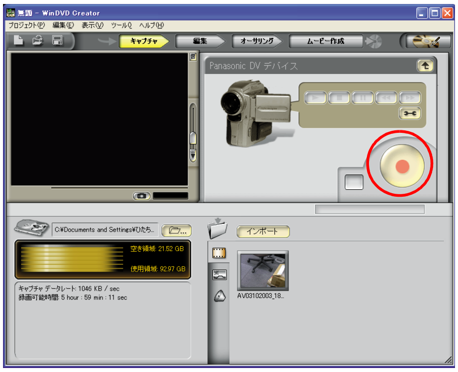
3 「フォーマット」に [AVIDV]、「プロファイル」に [DV-AVI] を選択し、[OK] ボタンをクリック



ヒント
★「フォーマット」に [MPEG]、「プロファイル」に [DVD] を選択すると、直接 MPEG 形式で保存することができますが、映像のコマおちが発生する場合があります。

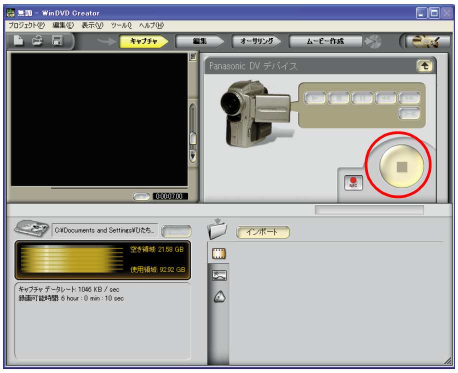
参照
詳細について→本章の「WinDVD Creator で DVD メニューをアレンジする」

4 操作パネルで録画を開始したい場面に移動し、「録画開始」ボタンをクリック



▼録画が開始されます。

5 録画を終了したい場面で「停止」ボタンをクリック



▼録画が終了し、録画した映像が、画面右下のビデオライブラリーに表示されます。

6 取り込んだ映像の編集は、編集ウインドウで行う

編集画面を表示する場合は、画面上の [編集] ボタンをクリックします。

7 [オーサリング] ボタンをクリックし、DVD メニューをアレンジする

映像データをディスクやデジタル機器に出力する

WinDVD Creator で編集した映像データを、DVD-RAM ディスクやデジタル機器に保存します。

映像を DVD-RAM に保存する

DVD-RAM をご購入後、はじめて使用するときは、フォーマットする必要があります。DVD-RAM をフォーマットするには、「DVDForm」を使います。
フォーマットすると、HDD と同じように操作できます。

■DVD-RAM をフォーマットする
DVDForm を使って DVD-RAM をフォーマットするときは、次のようにします。

1 [スタート] ボタン－ [すべてのプログラム] － [DVD-RAM] － [DVD-RAM ドライバー] － [DVDForm] をクリック

▼フォーマット画面が表示されます。

2 次のように設定して、[開始ボタン] をクリック

ドライブ	：	DVD-RAM ディスク
フォーマット種別	：	ユニバーサルディスクフォーマット UDF2.0
ボリュームラベル	：	必要に応じて入力してください



▼フォーマットが始まります。

重要

◎ 100F の DVD-ROM&CD-R/RW マルチドライブモデル、650F モデルでは、DVD-R、DVD-RAM ディスクは使用できません。

ヒント

★ WinDVD Creator の詳しい使い方は、WinDVD Creator のヘルプをご参照ください。

重要

◎ フォーマット種別で UDF 形式◆を選択した場合、ボリュームラベルを入力してください。入力しないと ”PANA-UDF ”が自動的に設定されます。

◎ DVD マルチドライブに未フォーマットの DVD-RAM を入れ、マイコンピュータの DVD マルチドライブアイコンをダブルクリックすると、FAT32 形式でフォーマットできます。
UDF 形式でフォーマットする場合は、「DVDForm」をお使いください。

ヒント

★ フォーマットにかかる時間は、ディスクの種類によって異なります。

★ DVD-MovieAlbumSE で使用する DVD-RAM をフォーマットするときは、「UDF 2.0 形式」にしてください。

重要

◎ DVD-RAM をフォーマットするときは、節電機能を設定しないでください。フォーマット中に節電状態になるとフォーマットが失敗します。
失敗したときは、節電機能を「なし」に設定し、再度フォーマットを行ってください。

◎ DVD マルチドライブで、DVD-RAM ディスクへ書き込みを行う場合は、OS 標準の「CD 書き込み機能」を ON に設定しないでください。
ドライブのプロパティーから、「書き込み」タブを選択し、「このドライブで CD の書き込みを有効にする」のチェックを外します。

■TV の映像を DVD-RAM に保存する（ビデオレコーディング形式）

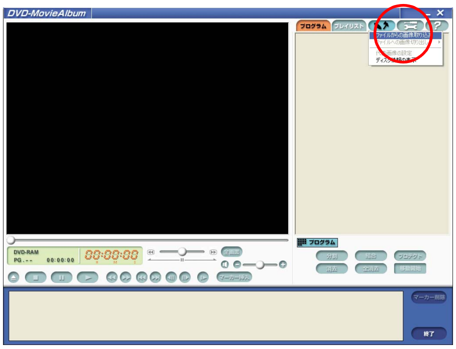
PriusAir View で録画した TV の映像を、DVD-MovieAlbumSE を使って、DVD-RAM に保存します。
この方法で保存すると、DVD-RAM に対応した DVD ビデオレコーダーで、再生できます。

1 ［わくわくナビ］画面で、［アプリケーション］を選択し、[TV&DVD] メニュー、[DVD-MovieAlbumSE] アイテムをクリック

▼DVD-MovieAlbum SE が立ち上がります。

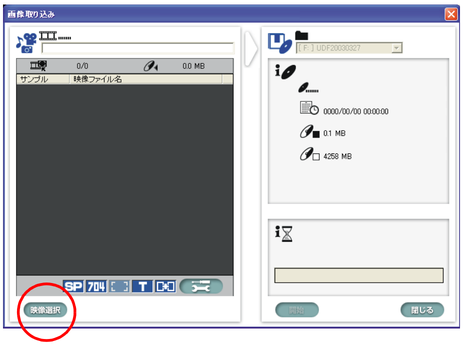
2 UDF2.0 形式でフォーマットされた DVD-RAM を、DVD-RAM 書き込み可能ドライブに入れる

3 ［補助機能］ボタン－［ファイルからの画像取り込み］をクリック



▼［画像取り込み］画面が表示されます。

4 ［映像選択］ボタンをクリック



5 目的のファイルを選択し、［開く］ボタンをクリック



ヒント

★ DVD-MovieAlbumSE の詳しい使い方は、ヘルプをご参照ください。

★ DVD-MovieAlbumSE を使って映像を見たり、編集するには、DVD マルチドライブが必要です。映像を見るだけのときは、DVD-RAM 読み込み対応の DVD-ROM & CD-R/RW マルチドライブや DVD-ROM ドライブが必要です。

★ DVD-MovieAlbumSE を立ち上げたとき、「ドライブ E: は、他のアプリケーションで使用中です。」と表示される場合があります。このときは、ドライブ E の中を表示しているウィンドウやドライブ E を使用しているアプリケーションをすべて終了し、［再試行］ボタンをクリックしてください。

★ DVD-RAM メディアが認識されない場合は、次の手順でドライブを変更してください。
［環境設定］－［デバイス設定］－［ドライブ選択］をクリックし、DVD-RAM が書き込み可能なドライブに変更する。

重要

◎ DVD-MovieAlbumSE 以外で書き込んだデータは動作しません。

◎ 映像を記録・編集したものは個人またはご家族でお楽しみください。これ以外は著作権上、著作者に無断で使用できません。

ヒント

★ DVD-MovieAlbumSE を使用中に、DVD-RAM ディスクを取り出すときは、アプリケーションの［取り出し］アイコンをクリックします。

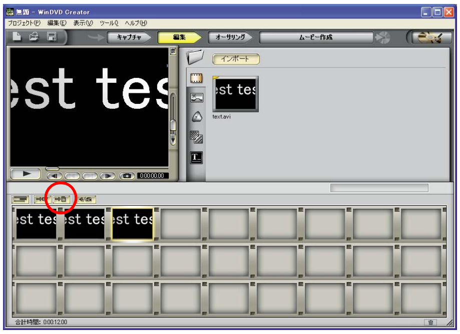
6 [開始] ボタンをクリック

▼DVD-RAM に書き込まれます。

■DVD-RAM に映像を保存する（ビデオレコーディング形式）

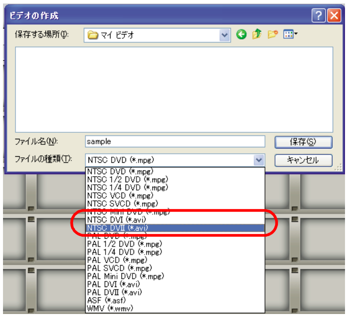
DVD-RAM に映像を保存するには、DVAVI(DV コーデックの AVI) 形式のファイルを準備する必要があります。
WinDVD Creator で映像を編集後、次の操作を行ってください。

1 [ファイル出力] ボタンをクリック



▼[ビデオの作成] 画面が表示されます。

2 ファイルの種類を「NTSD DV II (*AVI)」にして映像データを選択し、[保存] ボタンをクリック



DV コーデックの AVI ファイル (NTSD DV II) からビデオレコーディング形式に変換した場合、書き込み時間の目安は下記のようになります。

記録モード	書き込み可能時間
XP モード（高画質）	約 1 時間
SP モード（標準）	約 2 時間
LP モード（長時間）	約 4 時間

DVD-RAM のデータをコピーする

ビデオフォーマットに変換した映像データを HDD にコピーして保存するときは、「DVD-MovieAlbum コピーツール」を使います。
さらに、このコピーツールで保存した映像データを別の DVD-RAM に保存することもできます。

■DVD-RAM のデータを HDD にコピーする

1 **[わくわくナビ] 画面で [アプリケーション] を選択し、[TV&DVD] メニュー－ [DVD-MovieAlbumSE] － [DVD-MovieAlbum コピーツール] をクリック**

2 **[▼] ボタンをクリックし、DVD-RAM ドライブをクリック**



3 **[DVD_RTAV フォルダの指定] ボタンをクリックし、コピー先のフォルダーを選択して [OK] ボタンをクリック**



4 **[開始] ボタンをクリック**

重 要

◎ **100F の DVD-ROM&CD-R/RW マルチドライブモデルでは、DVD-R、DVD-RAMディスクは使用できません。**

◎ **コピーツールは、ビデオレコーディングされたDVD-RAMのデータをコピーするものです。ビデオレコーディングされたデータ以外のデータはコピーできません。**

ヒント

★ **[ハードディスク→ DVD-RAM] タブをクリックすると、左記の手順と同様にして HDD のデータを DVD-RAM にコピーできます。**

★ **コピー元の参照フォルダーには保存時に作成された「DVD_RTAV」を選択してください。**
ただし、HDD から DVD-RAM にコピーできるデータはこのコピーツールで保存したデータだけです。

MediaStage を使ってみよう

MediaStage を使うと、映像データや音楽、静止画など、さまざまなデータを再生することができます。また、ネットワークで接続しているほかのコンピュータからも各種データを楽しむことができます。

MediaStage で再生する

MediaStage を立ち上げる

MediaStage を立ち上げましょう。

1 **[スタート] ボタン－ [すべてのプログラム] － [Panasonic] － [MediaStage LE] － [MediaStage LE] をクリック**

▼[メイン] 画面が表示されます。

2 **[メディアフィールド] で、表示したいデータが入っているメディアをクリック**

メディアフィールド



▼メディアに保存されているデータの検索が始まります。

MediaStage を初めてお使いになるときは、[メイン] 画面を表示すると自動的に [InnerHDD](内蔵の HDD) のデータ検索が始まります。

参照

MediaStage の詳しい使用方法については、[スタート] ボタン－ [すべてのプログラム] － [Panasonic] － [MediaStage LE] － [取扱説明書] をクリックし、取扱説明書をご参照ください。

ヒント

★ 著作権保護情報のついた WMA 形式のファイルは再生できません。

ヒント

★ メディアフィールドには、パソコン内蔵の HDD や CD-ROM などのメディアが表示されます。

3 ［コンテンツフィールド］で、見たいデータをダブルクリック

コンテンツフィールド



▼データの再生が始まります。

ほかのパソコンに保存されているデータを再生する

MediaStage を使うと、2 台以上のパソコンでお互いのデータを再生することができます。

ネットワーク機能を有効にする

1 ［スタート］ボタン－［すべてのプログラム］－［Panasonic］－［MediaStage LE］－［MediaStage LE］をクリック

▼［メイン］画面が表示されます。

2 ［設定］－［ネットワーク機能］をクリック



▼［ネットワーク機能］画面が表示されます。

ヒント

★ コンテンツフィールドには、メディアフィールドで選択したメディアに保存されているデータが表示されます。

★ 見たいデータをクリックした後、［再生］ボタンをクリックしても再生を始めることができます。

重要

◎ データの再生に使用するすべてのパソコンに MediaStage をインストールする必要があります。

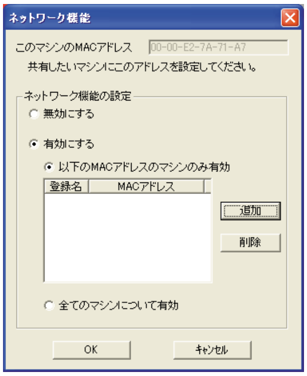
◎ ご購入されたパソコン以外への MediaStage のインストールは 3 台に制限されています。

◎ インストールできるのは、Windows XP 搭載で DVD 再生が可能な機種のみです。

◎ 対象となるパソコンは、Windows XP をご購入状態でインストールされた、Prius Deck、Prius Note のみです。ご購入後、お客様が Windows XP にバージョンアップしたパソコンは対象外となります。

◎ MediaStage のネットワーク機能は、お客様の著作権保有物または著作権保有者から許諾を得ているものを公開するためのものです。したがって、以下のような環境において、著作権を保有していないデータや、著作権保有者から許諾していないデータを共有する場合は、著作権法に違反することになり、損害賠償などの法的な処罰を受けることがあります。
1) インターネットカフェなどの公衆の場において、無線 LAN によるアドホック接続を行う場合。
2) 同じ LAN 内で複数世帯のコンピューターを接続してブロードバンドサービスを利用する場合（詳しくは各プロバイダーへお問い合わせください）。

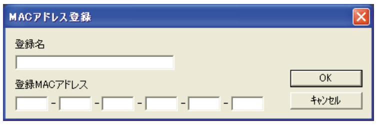
3 「ネットワーク機能の設定」欄で [有効にする] を選んだあと、[以下の MAC アドレスのマシンのみ有効] を選ぶ



4 [追加] ボタンをクリック

▼[MAC アドレス登録] 画面が表示されます。

5 ネットワークで接続する相手のパソコンの [登録名] と [登録 MAC アドレス] を入力し、[OK] ボタンをクリック



▼[メッセージ] 画面が表示されます。

6 「設定を有効にするには、アプリケーションを再起動させてください」と表示されたら、[OK] ボタンをクリック

▼MediaStage が終了し、パソコンが立ち上げ直されます。

ネットワークで公開するフォルダーを指定する

映像データなどを保存したパソコンで、公開するフォルダーを指定します。

1 [NetShare] アイコンの右側にある [フォルダー設定] ボタンをクリック

[フォルダー設定] ボタン



▼[設定] 画面が表示されます。

ヒント

★ ネットワーク機能は、同じネットワークハブ (ルータ) に接続されたパソコンでしか使用できません。

★ データの再生に使用するすべてのパソコンで、ネットワーク機能を有効にしてください。

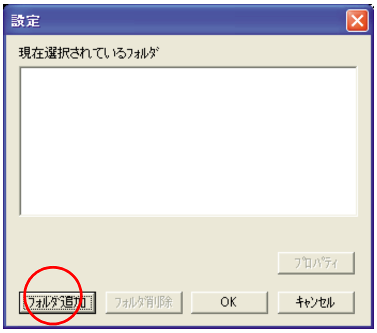
★ MediaStage のインストール時に、Windows 起動時にネットワーク共有プログラムを立ち上げるよう設定すると、タスクバーに [MediaStage COMMonitor] アイコンが常に表示されるようになります。

★ [MediaStage COMMonitor] アイコンをクリックすると、[メイン] 画面が表示されます。

ヒント

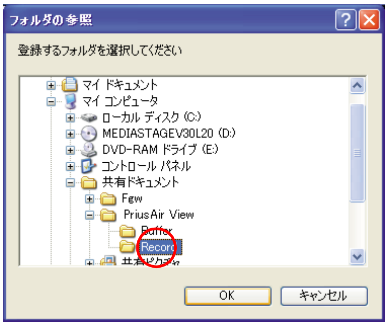
★ 相手のパソコンにインストールされている MediaStage で、[設定] − [ネットワーク機能] をクリックすると、MAC アドレスを確認できます。

2 [フォルダの追加] ボタンをクリック



▼[フォルダの参照] 画面が表示されます。

3 公開するフォルダーを選択し、[OK] ボタンをクリック

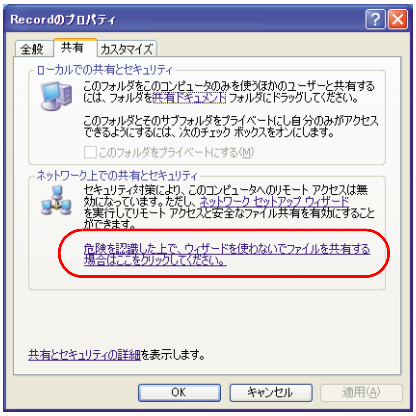


▼確認メッセージが表示されます。

4 [はい] ボタンをクリック

▼[Record のプロパティ] が表示されます。

5 ネットワークの共有設定をしていない場合は、「ネットワーク上での共有とセキュリティ」の「危険を認識した上で、ウィザードを使わないでファイルを共有する場合はここをクリックしてください。」をクリック
すでに、ネットワークの共有設定を行っている場合は、手順 8 に進む



▼[ファイル共有の有効] 画面が表示されます。

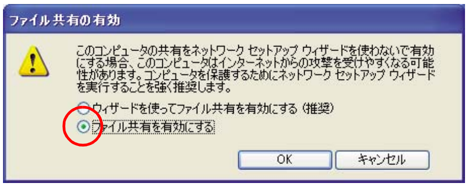
ヒント

★ フォルダーは、3 つまで公開できます。

ヒント

★ ここでは、PriusAir View の録画フォルダーを選択しています。
[マイコンピュータ] ─ [共有ドキュメント] ─ [PriusAir View] ─ [Record] をクリックします。

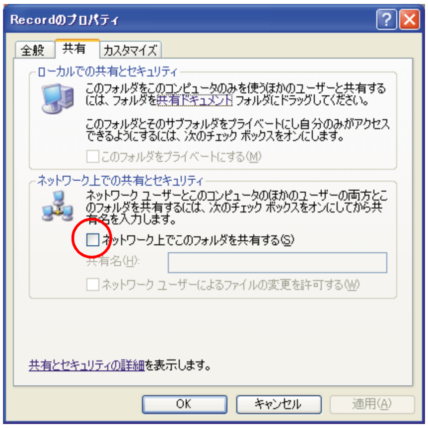
6 「ファイル共有を有効にする」を選択し、[OK] ボタンをクリック



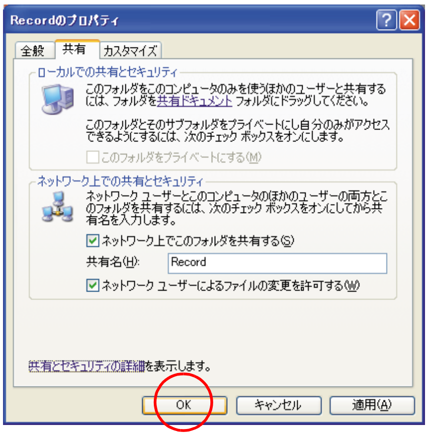
▼[Record のプロパティ] が表示されます。

7 [共有] タブをクリック

8 「ネットワーク上での共有とセキュリティ」欄の [ネットワーク上でこのフォルダを共有する] をクリック

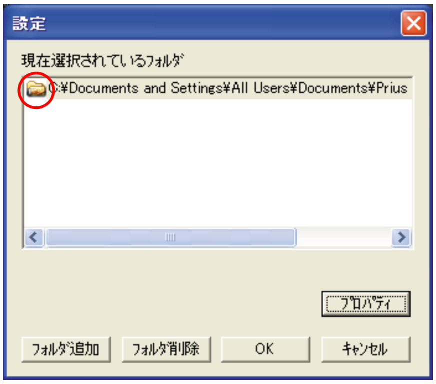


9 [OK] ボタンをクリック



▼[設定] 画面に戻り、指定したフォルダーに、共有されたことを示す「手のマーク」が表示されます。

10 [OK] ボタンをクリック



▼ネットワークで接続しているほかのパソコンの [メディアフィールド] に [ネットワークコンピュータ] アイコンが表示されます。このアイコンをクリックすると、公開されたデータが [コンテンツフィールド] に表示され、ほかのパソコンでも再生できるようになります。

8章

テレビ Q&A

操作中にわからないことがあったら、ここをお読みください。

Q

テレビを全画面で表示したい。

A

[PriusAir View] 画面右上の ⛶ をクリックしてください。元に戻すには、[Esc] キーを押します。リモコンの［全画面］ボタンでも同じ操作ができます。

Q

画面の解像度や画面の色を変えたら、PriusAir View が立ち上がらなくなった。

A

画面解像度1024×768ピクセルで、画面の色を中(16ビット)以上に設定してください。

Q

[PriusAir View] 画面のテレビ映像が、実際の放送とずれている。

A

PriusAir View は、HDD に一度記録したものを再生します。そのため、実際の放送にくらべ約 3 秒の遅れがあります。

Q

コマ落ちやブロックノイズが多発する。

A

次の項目をご確認ください。

■ほかのアプリケーションを立ち上げていないか。

PriusAir View はテレビ映像をソフトウェアで再生しています。タイムシフト視聴を実現するために、録画していない状態でも常にバッファーへの記録を行います。録画・再生はデータ量が大きいため HDD への書き込み・読み込みを繰り返します。このためプロセッサーに負荷となる操作や、ディスクアクセスが発生する操作をすると、PriusAir View の動作が乱れ、コマ落ちが発生してしまいます。
PriusAir View を使用中は、ほかのアプリケーションを立ち上げないでください。

■画面の色を変えてみる。

[画面のプロパティ] ー［設定］で画面の色を [中（16 ビット）] に変更すると、改善されることがあります。

参照

変更方法について→電子マニュアル『パソコン応用』1 章の「ディスプレイを調整する」

Q

見ているシーンから録画されない。

A

タイムシフト視聴中に録画ボタンを押すと、タイムシフトで見ている場面ではなく、リアルタイムの場面から録画されます。

Q

再生・録画処理が停止する。

A

- TV 視聴中の場合には、ユーザー切り替えを行ったときにタイムシフト再生が停止します。このとき、タイムシフト再生用のデータは無くなります。元のユーザーに戻った時、新たにタイムシフト再生が始まります。
- DVD 視聴中の場合は、ユーザー切り替えを行ったときに再生が停止します。元のユーザーに戻っても自動で DVD は再生されません。再生ボタンを押して DVD の再生を行ってください。このとき DVD は最初から再生されます。
- 録画中に Windows のユーザー切り替えを行うと、録画が停止します。元のユーザーに戻っても録画は継続されません。

Q

タイムシフト再生されない。

A

パソコン立ち上げ直後は、バッファーの中にデータがないため、タイムシフト再生できません。また、視聴中にチャンネルを変えた場合にも、バッファー内にはチャンネル変更する前のデータが記録されているだけなので、チャンネル変更後のタイムシフトデータは存在しません。

Q

一時停止をかけていたのに再生されている。

A

タイムシフトバッファーに設定した時間 (分) を超えての一時停止はできません。あらかじめ設定されている時間 (初期設定は 5 分間) をこえると、そこから自動的に再生が始まります。長時間の一時停止をする場合は、バッファーを多めに確保してください。

Q

TV モードで音が出ない。

A

[サウンドとオーディオデバイスのプロパティ] ー [音量] タブで [デバイスの音量] の ［ミュート］ がチェックされていないことをご確認ください。

Q

TV モードで映像と音がずれている。

A

- [画面のプロパティ] ー [設定] タブで画面の色を [中（16 ビット）] に変更すると、改善されることがあります。
- メモリーに常駐するアプリケーションやドライバーによっては、PriusAir View の動作に影響を与え映像や音がずれることがあります。このような場合は、それらのアプリケーションやドライバーを外してください。
- デスクトップに Web ページを表示している場合、メモリーや CPU リソースを消費するために、映像と音がずれることがあります。この場合、デスクトップに Web ページを表示しない設定にしてください。

参照

変更方法について→電子マニュアル『パソコン応用』1 章の「ディスプレイを調整する」

Q

PriusAir View の実行中にゲームなどのプログラムを実行すると、パソコンが応答しない。

A

PriusAir View は、Windows の DirectX 機能を使用しています。DirectX では、全画面アプリケーションは一度にひとつしか実行できません。DirectX を使用したアプリケーションを立ち上げるとパソコンが応答しなくなる場合があります。
PirusAir View を先に終了してからアプリケーションを立ち上げてください。

Q

DVD を再生できない。

A

DVD が正しく挿入されていることをご確認ください。
DVD タイトルにはリージョンコードと呼ばれる地域別の視聴制限情報を付加したものがあります。
本製品はリージョンコード 2 に対応しています。国外で購入した DVD タイトルなど、リージョンコード 2 に対応していないものは再生することができません。映像方式は NTSC のため、NTSC 仕様以外の DVD タイトルは再生できません。

Q
電子番組ガイドが途中までしか表示されない。
A
正しく受信できなかった可能性があります。もう一度、受信し直してください。

参照
受信の方法について→ 3 章の「電子番組ガイドを受信する」

Q
電子番組ガイドが取得できない。
A
インターネットに接続しているかご確認ください。インターネットに接続していないと、電子番組ガイドは受信できません。インターネットの接続については、電子マニュアル『始めよう！インターネット』または『困ったときの Q&A』の「インターネット使用中のトラブル」をご参照ください。

参照
受信の設定について→ 1 章の「受信するチャンネルを選ぶ」
受信の方法について→ 3 章の「電子番組ガイドを受信する」

Q
録画予約したのに、録画できない。
A
電源コードが接続されているかご確認ください。電源コードが接続されていないと、パソコンが自動で立ち上がらないため、録画できません。
パソコンをスタンバイや休止状態にして予約録画をする場合には、[電源オプションのプロパティ] 画面－ [詳細設定] タブの [スタンバイから回復するときにパスワードの入力を求める] のチェックを外してください。

Q
パソコンが勝手に立ち上がった。
A
次の場合に、パソコンは自動で立ち上がります。
- 録画予約をした場合
- メール着信を表示している場合

Q
リモコンで操作できない。
A
- リモコンとリモコン受信部との間に障害物がないかを確認します。
  障害物がある場合は、取り除きます。
- 動作可能領域内で操作します。パソコンのリモコンは、発信部をディスプレイのリモコン受光窓に向けて 5m 以内、左右± 15 °、3m 以内です。
- 電池が消耗している可能性があります。新しい電池に交換してください。

A
- PriusAir View のウィンドウをクリックしてください。または、リモコンの [Air View]、[TV]、[DVD/CD]、[Library] ボタンのいずれかを押して、PriusAir View をアクティブにしてください。

Q
外部機器から映像を取り込みたい。
A
ビデオ入力を行う場合は、ビデオを一時停止の状態にしてから PriusAir View で S 端子入力を指定してください。

参照
外部機器の接続、映像の取り込みについて→ 7 章の「デジタルビデオカメラの映像から DVD を作成する」

Q

携帯電話で録画予約ができない。

A

携帯電話で録画予約するときには reserMail が立ち上がっている必要があります。reserMail は、定期的に予約情報を取りに行きますが、パソコンがスタンバイや休止状態になっていると予約情報を取りにいくことができません。携帯電話で予約をする場合には、パソコンがスタンバイや休止状態にならないように設定してください。

Q

スクリーンセーバーが動作してしまう。

A

TVやDVDを長時間見ていると、スクリーンセーバーが動作してしまう場合があります。このような場合は、スクリーンセーバーの設定を［なし］にしてください。

その他、次の項目をご確認ください

- 製品添付のソフトウェアに関する情報は、各アプリケーションの提供元のホームページをご覧ください。
- 録画フォルダーやタイムシフトのバッファーフォルダーには、書き込み権限のあるフォルダーを指定してください。デフォルトは共有ドキュメントのフォルダーに入っています。
- Library 機能は各ユーザーごとに別々に情報を保存します。録画フォルダーが共有ドキュメントにある場合は、録画ファイルから Library の更新ができますので、録画フォルダーで更新してください。
- PriusAir View で録画した MPEG2 ファイルは、PriusAir View で再生してください。Windows Media Player では再生できない場合があります。
- PriusAir View で DVD や CD を再生するためには、WinDVD および WinDVDX がインストールされている必要があります。WinDVD および WinDVDX をアンインストールすると PriusAir View で DVD や CD の再生ができなくなります。

付録

引っ越したときは

引っ越しなどをして、お住まいの地域が変わった場合や、受信するチャンネルを変えたい場合はチャンネルを設定し直します。

重 要

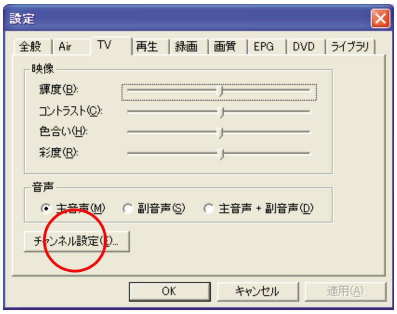
◎ テレビなしモデルでは、テレビ機能は使用できません。

1 [設定] ボタンをクリック



▼[設定] 画面が表示されます。

2 [チャンネル設定] ボタンをクリック



▼終了を確認する画面が表示されます。

3 [OK] ボタンをクリック

[チャンネル設定] 画面が表示されます。このあとは 1 章の「受信するチャンネルを選ぶ」をご覧になり、設定してください。

テレビ朝日系列局一覧 (2003年4月現在)

北海道テレビ放送(北海道テレビ放送株式会社)	HTB
青森朝日放送(青森朝日放送株式会社)	青森朝日放送
岩手朝日テレビ(株式会社岩手朝日テレビ)	岩手朝日テレビ
東日本放送(株式会社東日本放送)	東日本放送
秋田朝日放送(秋田朝日放送株式会社)	秋田朝日放送
山形テレビ(株式会社山形テレビ)	山形テレビ
福島放送(株式会社福島放送)	福島放送
テレビ朝日(全国朝日放送株式会社)	テレビ朝日
新潟テレビ21(株式会社新潟テレビ21)	新潟テレビ21
長野朝日放送(長野朝日放送株式会社)	長野朝日放送
静岡朝日テレビ(株式会社静岡朝日テレビ)	静岡朝日テレビ
北陸朝日放送(北陸朝日放送株式会社)	北陸朝日放送
名古屋テレビ放送(名古屋テレビ放送株式会社)	名古屋テレビ
朝日放送(朝日放送株式会社)	ABCテレビ
広島ホームテレビ(株式会社広島ホームテレビ)	広島ホーム
山口朝日放送(山口朝日放送株式会社)	山口朝日放送
瀬戸内海放送(株式会社瀬戸内海放送)	瀬戸内海放送
愛媛朝日テレビ(株式会社愛媛朝日テレビ)	愛媛朝日テレビ
九州朝日放送(九州朝日放送株式会社)	KBC
長崎文化放送(長崎文化放送株式会社)	NCC
熊本朝日放送(熊本朝日放送株式会社)	KAB
大分朝日放送(大分朝日放送株式会社)	OAB
鹿児島放送(株式会社鹿児島放送)	KKB
琉球朝日放送(琉球朝日放送株式会社)	琉球朝日放送

用語集

英字

■ C

CD-R
コンパクトディスク（CD）をコンピュータ用の記憶媒体として使ったもの。12cm のディスクに約 650MB の情報を書き込むことができる。

CD-RW
RW は ReWritable の略。基本的なメカニズムは CD-R と同じだが、一度しか記録できない CD-R に対し、CD-RW は約 1000 回の消去、書き換えができる。

■ D

DVD
大容量光ディスク。

■ P

PriusAir View
テレビ映像、録画した映像、DVD プレイヤー、CD を視聴したり、電子番組ガイドなどを見たりするためのアプリケーション。

■ U

UHF
限られた地域での放送 (ローカル放送) で使われる電波のこと。

■ V

VHF
FM 放送や VHF テレビ放送 (NHK など) で使われる電波のこと。

五十音

■ え

エンコード
データを変換すること。違う種類のデータにする場合や、ファイルを圧縮する場合などがある。

■ さ

スタンバイ
節電機能の一種。一定時間キー入力やマウス操作をしないと、CPU が一時停止し、ディスプレイと HDD が節電状態 (消費電力が低下する) になる。

■ た

タイムシフト機能
現在放送中の番組を一時停止したり、巻き戻したりすることができる機能。

チャンネル設定
テレビチャンネルボタンに、どのチャンネルを割り当てるかを設定するためのプログラム。

電子番組ガイド (ADAMS-EPG)
パソコンで見ることができる、新聞のテレビ欄のようなもの。ADAMS のサービスのひとつ。

ドルビーバーチャルスピーカー
スピーカーを接続して、あたかも映画館で聴くような立体的な音声を、スピーカーで聴くことを可能にした技術。

ドルビーヘッドホン
ヘッドホンを接続して、あたかも映画館で聴くような立体的な音声を、ヘッドホンから聴くことを可能にした技術。

■ は

パケット
いろいろな情報をまとめて、一定の大きさとしたもの。

ブースター
放送用の電気信号などを増幅する機器。

ブックマーク
好きなシーンがすぐに見られるようにするための機能。本にはさむ「しおり」のようなもの。

フォルダー
データやプログラムを整理してまとめておく入れ物。

■ ま

右クリック
マウスの右側のボタンをクリックすること。クリックするとメニューバーの内容の一部が表れる。通常のメニューでも同じ操作ができるが、右クリックを使ったほうが速いことが多い。

ミニ TV 表示
PriusAir View の画面表示を小さくした状態。

さくいん

A
ADAMS-EPG 26
Air 48

D
DirectX 85
DVD 34, 52

E
EPG 26

L
Library 32, 39

P
PriusAir View 84

T
TV 48

U
UHF 8

V
VHF 8

い
一時停止 18, 49, 85

お
オーディオ 52
オートスキャン 7

か
画質 29

け
検出結果 7

こ
コマ落ち 84

さ
再生 32, 49
再生 / 一時停止 18
再生スピード 18, 49

し
視聴者管理 52
周期 29

す
スタンバイ 31

せ
全般 47

た
タイトル 29
タイムシフト 12, 49
タイムシフト機能 18
タイムシフト再生 85
タスクバー 25

ち
地域選択 7
チャプター 36
チャンネル 29
チャンネル設定 6, 92

て
電子番組ガイド 25

に
2 カ国語放送 49

は
パスワード変更 52
早送り 14, 18, 43

ふ
ブースター 13
フォルダー 32
プリセット 8
ブロックノイズ 84

ほ
ボリューム 14, 16

ま

巻き戻し　15

み

右クリック　93
ミュート　14，16

よ

予約一覧　28
予約取消　28

ら

ライブラリ　53

ろ

録画　24，50
録画開始日　29
録画時間　29
録画の標準設定　50
録画予約　27

重要なお知らせ

1. 本書の内容の一部または全部を無断で複写することは、禁止されています。
2. 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
3. 本書の内容について、万一ご不審な点や誤りなどお気付きのことがありましたら、お買い求め先へご一報くださいますようお願いいたします。
4. 運用した結果の影響については3項にかかわらず責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

・ADAMSは、テレビ朝日データ株式会社の登録商標です。
・Dolby、ドルビー、Prologic およびダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。
・その他の製品名、テレビ局名、ネットワークおよび各種連盟識別名と、各局が放送する番組名はすべて、それぞれの所有者の著作権および登録商標 / 商標です。

始めよう！ TV エンターテインメント

初　版　2003年 4月

株式会社　日立製作所
インターネットプラットフォーム事業部
〒243-0435 神奈川県海老名市下今泉810番地
お問い合わせ先：安心コールセンタ　0120-8855-96

PR0F733PA-1

HITACHI
Inspire the Next

Prius
Air 670F/650F/100F

Prius Air 670F/650F/100F 3 始めよう! ーTVエンターテインメントー

PROF733PA-1

PROF733PA-1